

大屋戸保育所解体工事

令和6年4月

□ 建築図面		□ 電気設備図面		□ 機械設備図面	
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
	表紙				
A-01	図面リスト	E-01	電気設備配置図	M-01	撤去機器リスト
A-02	特記仕様書 1	E-02	電気設備平面図	M-02	機械設備配置図
A-03	特記仕様書 2			M-03	機械設備平面図
A-04	仕上表			M-04	平面詳細図 (1)
A-05	付近見取図			M-05	平面詳細図 (2)
A-06	配置図			M-06	平面詳細図 (3)
A-07	丈量図・求積図				
A-08	平面図				
A-09	立面図・断面図				
A-10	増築部平面詳細図				
A-11	増築部姿図				
A-12	増築部展開図				
A-13	断面詳細図 1				
A-14	断面詳細図 2				
A-15	屋根伏図				
A-16	天井伏図				
A-17	床伏図				
A-18	建具配置図				
A-19	建具表 1				
A-20	建具表 2				
A-21	部分詳細図 1				
A-22	部分詳細図 2				
A-23	部分詳細図 3				
A-24	部分詳細図 4				
A-25	部分詳細図 5				
A-26	基礎伏図				
A-27	梁伏図				
A-28	家具類撤去リスト				
A-29	外構図				
A-30	共通仮設図				

図面用紙サイズ: A2	大屋戸保育所解体工事		
図面リスト	S=1/non 2024.04	A-01	
設計事務所 アトリエ73 <small>一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343709号 大久保 雅章 一級建築士事務所登録第210966号 一級建築士登録第210966号 大久保 和英</small>			

大屋戸保育所解体工事設計図		令和 6年4月 (全38枚) ※表紙を除く	
建物概要			
工事場所	名張市 大屋戸 地内		
敷地面積	1242.24㎡		
用途	保育所		
構造・階数	鉄筋コンクリート造 平屋建 1棟 (一部アルミニウム合金造)		
建築面積	413.42㎡ (うち解体 413.42㎡)	延べ面積	348.62㎡ (うち解体 348.62㎡)
区域区分	都市計画区域内 (法22条地域)	用途地域	指定なし
防火地域	指定なし		
その他の区域	騒音規制法による規制 ※あり ・なし 振動規制法による規制 ※あり ・なし 臨港地区、景観計画地域 (一般地域) ↓必要に応じて、関係法令による地域指定状況などを記入。		

※建物の棟別の詳細は、設計図を参照。

施工条件

項目	適用・条件等
1 作業時間等	※指定あり ・指定なし (ありの場合の条件) ○騒音・振動規制法による作業禁止日、時間帯 (特定建設作業に限る。) ○夜間作業 ※行わない
2 駐車場その他	工用車両の駐車場 ○場内 (任意) ・図示 資機材の置場所 ○場内 (任意) ・図示
3 着手前対応	※工事に先立ち、周辺住民に対して工事説明を行なう。(発注者同席予定) (説明会予定時期 ・令和 年 月 頃 ・実施時期未定) ※建築物除却届 ※必要 (施工者作成とする。)
4 その他施工条件	・本施設の内では、車両通行に制限があるため、場内の規則にしたがって通行すること。通行にあたり、施設管理者と協議が必要。 ・解体工事にあたり、必要な手続き等 (三重県生活環境の保全に関する条例等) は全て受注者で行うこと。 ・解体工事にあたり、発生する鉄及び非鉄材については、原則スクラップとする。(サッシ・厨房設備類・棚・照明器具類・空調設備等) ・家電リサイクル法の対象となる設備の撤去、運搬は本工事に含む。(リサイクル券別途)

仕様書

I 共通仕様

- 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 建築物解体工事共通仕様書 令和4年版」(以下「解体共仕」という。)により、解体共仕に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築物標準仕様書 (建築工事編) 令和4年版」(以下「標仕」という。)による。及び三重県公共工事共通仕様書による。
- 解体共仕に用いられている用語を、次のとおり読み替える。
 - 「工事請負契約書」を「建設工事請負基準約款」(以下「約款」という。)に読み替える。
 - 「監督職員」を「監督員」に読み替える。
 - 「特記仕様書」を「特記仕様」に読み替える。
- 次の各号に該当する解体共仕の項目について、解体共仕の規定を別表に置き換えて適用する。
 - 1章 各章共通事項 1節 共通事項 1.1.2 用語の定義の(7)、(9)、(10)
 - 1.1.2 用語の定義の(2)及び(3)
- 解体共仕の次の項目の規定は適用しない。
 - 1章 1.1.2 用語の定義の(7)
 - 1.1.2 用語の定義の(7)
 - 1.1.2 技術検査

別表 (建築物)

号	項目	置き換え後の解体共仕の規定
	1章 各章共通事項 1節 共通事項	
(1)	1.1.2 用語の定義	(7)「監督員」とは、約款第9条の規定に基づき受注者に通知された者をいう。 (9)「書面」とは発行年月日及び氏名が記載された文書又は CALSシステム上で電子決裁処理された電磁的記録をいう。

(1)	1.1.2 用語の定義	(7)「工事検査」とは、約款に基づく次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来ばえの検査 (ただし、②に係る検査を除く。)を含む。 ①工事の完成 (約款第31条) ②部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工事材料等 (約款第37条) ③部分引渡しの指定部分に係る工事の完成 (約款第38条) ④契約の解除時における出来形部分 (約款第47条) ⑤必要があると認めたとときの臨時検査
(2)	1.7.1 工事検査	(2) 約款に基づく部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来形部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (3) (1)の通知又は(2)の請求に基づく検査並びに約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に受ける。

II 特記仕様

- 項目は、番号に ○印の付いたものを適用する。
- 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。
- 特記事項に記載の()内の表示番号は、解体共仕の当該項目、当該図または当該表を示す。
特記事項に記載の(標仕)内の表示番号は、標仕の当該項目、当該図または当該表を示す。
- 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また()内は製品名を示す。

章	項目	特記事項
一般共通事項	1 ① 工事実績情報登録	※請負工事費 500万円以上の場合は登録する。
	2 ② 監理技術者の要件	※建築工事に係る監理技術者証を有するもので、次のいずれかの要件を満たす監理技術者を専任で配置できること。 1 建築工事の施工に関し、10年以上の実務経験を有すること。 2 一級建築士又は一級建築施工管理技士の資格取得後4年以上の実務経験を有すること。
	3 ③ 工事の記録等	契約書に基づく履行報告に当たり、報告に用いる書式等は「工事運行マニュアル (三重県土整備部管轄課)」による。
	4 ④ 電気保安技術者	※要
	5 ⑤ 解体工事における監督者の要件	※解体工事の施工は、次のいずれかの者の監督の下で実施すること。 ① 解体工事施工技士 2 解体工事の実務経験が1年半以上の者で、建設リサイクル法で定める「技術管理者」の資格要件を有する者。
	6 ⑥ 施工条件	※解体共仕によるほか、左記施工条件及び図示による。
	7 ⑦ 交通安全管理 (出入りの管理)	※工事現場への出入口には、解体工事期間中、交通誘導員等を配置し、公衆の交通に支障をあたえないようにしなければならない。又、近接して他の建設工事等が行われる場合には、施工者間で交通の誘導について十分な調整を行い、交通安全を図らなくてはならない。 ※工事現場への車両等を出入りさせる場合には、道路構造物及び交通安全施設等に損害を与えることのないよう注意しなければならない。なお損傷させた場合は、直ちに当該管理者の指示により復旧しなければならない。
	(巡 視)	※交通安全巡視員等により工事現場内及びその周辺の安全巡視を敢行し、事故防止設備の完備及びその維持管理に努めなければならない。
	8 ⑧ 周辺構造物対策	※工事にあたって、周辺地盤のゆるみ又は沈下、構造物の破損、汚損等に十分注意するとともに、必要に応じて構造物の補強又は養生等について、その構造物の管理者とあらかじめ協議し、危害防止のための措置を講じなければならない。
	9 ⑨ 公共設備等への対策	※工事による影響があると思われる範囲内の公共埋設物、架空線等の処理等について、十分配慮して工事しなければならない。 公共の埋設物、架空線等に接近して工事を施工する場合は、あらかじめその埋設物、架空線等の関係者と協議し、施工の各段階における保安上必要な措置、埋設物、架空線等の防護方法、立会の有無、緊急時の連絡先及び連絡方法等を決定しておかなければならない。
10 ⑩ 発生材の処理	※構外搬出適切処理 発注者に引渡しを要する発生材 ・ PCB含有物 ・ 金属類 工事現場において再利用を図るもの及び再資源化を図るもの ・ 建設発生土	
11 ⑪ 石綿含有建材の事前調査	工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲 ○全て ・ 図示 貸与資料 ○定性分析結果 (8部)	
12 ⑫ 施工数量調査	調査範囲 ○ 解体建物全て 調査方法 ○ 図面、目視	

1 一般共通事項	13 ⑬ 完成図等	※下記のものを作成し提出する。作成方法・部数等は、監督員の指示による。 ・ 案内図及び配置図 ・ 残置物等の配置図 ※竣工図 (A2 2部 A3 2部) ○CADデータ ・ 下記図面をCADデータ化し電子媒体にて提出する。作成方法・媒体等は、監督員の指示による。 案内図、配置図、残置物等の配置図、その他監督員が指示した図面 施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
	14 ⑭ 施工図等の取扱	
	15 ⑮ 工事完成写真	工事完了後、整理のうえ監督員に提出する。提出部数 2部 工事完成写真は、着手前の敷地全景 (敷地の位置は朱線で記入)、外部全景4面、内部主要各室、屋外施設その他監督員が必要と認め指示した箇所等とする。
2 仮設工事	1 ⑰ 騒音・粉じん等対策	※防音パネル ○防音シート ・養生シート 防音パネルの設置範囲と高さ 設置範囲: 図示 高さ: 1.8m
	2 ⑱ 足場その他	「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
	3 ⑲ 総合仮設計画	※現場作業の安全確保、及び第三者災害の防止を目的として総合仮設計画を作成し、監督員の承諾を受ける。
3 解体施工	4 ⑳ 監督員用事務所等	・ 監督員事務所 ・ 10 ・ 20 ・ 35 ・ 65 ・ ㎡程度を設ける。 ・ 仮設事務所の中に監督員用空間を ㎡程度確保する。 ・ 監督員が使用できる備品として、下記のことを工事期間中現場に用意し、貸与する。 ・ 保護帽 ケ ・ 雨具 着 ・ 長靴 足 ・ 安全帯 組
	5 ㉑ 工事用水	構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる (※有償 ・ 無償)
	6 ㉒ 工事用電力	構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる (※有償 ・ 無償)
4 さく、照明設備等の付属物	7 ㉓ 仮設建物等	現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。
	1 ㉔ 事前措置	※浄化槽・排水槽等の汚水・汚物等を処理し、洗浄、消毒等を行う。 ※オイルタンク、オイルサービスタンク及び配管内の廃油を処理し、洗浄等を行う。
	2 ㉕ 機器等の解体	※工事範囲内の機器類は、各種別ごとに分別解体する。 設備機器等は専門業者又はメーカーが解体し、バッテリー液・フロンガス等は関係法令に基づき適正に処分する。
5 構内舗装等	3 ㉖ 基礎及び杭	杭の撤去 ※行う ・ 残置 残置または一部撤去の場合の処理 ※杭種、杭径、位置、杭頂部高さ等の記録を整備し、監督員に提出する。 解体方法 ※引抜き ・ 破碎 ・ 杭頭はつり (mまで) 引き抜いた杭の処理 ・ 杭撤去跡の処理 ・ 山砂 ○流動化処理土 ・ セメントミルク ・ 杭の種類 ・ 遠心力鉄筋コンクリートくい ・ 高強度プレストレスコンクリートくい ・ 場所打ちコンクリートくい ・ 木くい ○RCパイル
	4 ㉗ さく、照明設備等の付属物	付属物の解体 ・ 行わない ○行う (・ 図示)
	5 ㉘ 構内舗装等	樹木等の伐採・伐根 ・ 行わない ○行う (・ 図示) 支障となる樹木の移植 ○行わない ・ 行う (・ 図示)
6 地下埋設物及び埋設配管	4 ㉙ さく、照明設備等の付属物	付属物の解体 ・ 行わない ○行う (・ 図示)
	5 ㉚ 構内舗装等	樹木等の伐採・伐根 ・ 行わない ○行う (・ 図示) 支障となる樹木の移植 ○行わない ・ 行う (・ 図示)
	6 ㉛ 地下埋設物及び埋設配管	撤去する地下埋設物、埋設配管 ○あり (・ 図示 ○浄化槽 (RC)) ・ なし

3 解体施工	7 ㉜ 解体後の整地	埋戻し及び盛土 ・ A種 ※B種 ・ C種 ・ D種 発生土の処理 ○構内指示の場所 ○敷均し ・ 堆積) ・ 構外搬出適切処理 (指定場所:) ・ 処分地未特定のため、場内仮置きとし契約後変更とする																																				
	8 ㉝ 火気使用作業等	※解体工事にガスバーナーでオイルタンクやアスファルト防水層の近くを切断する時、爆発や火災発生危険性がある場合には、事前に所轄の消防署へ連絡し、適切な措置を講じて作業しなければならない。																																				
	4 ① 再資源化等	中間処理、再資源化施設 ※「追加特記6 建設廃棄物の処理」による。 再資源化する建設廃棄物 ※建設リサイクル法による特定建設資材廃棄物 ※金属類 ※資源有効利用促進法に基づく指定再資源化製品 ※資源有効利用促進法に基づく指定再利用促進製品 ・ 廃棄物処理法に基づく水銀使用製品産業廃棄物 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管及び継手 ・ ガラス 指定建設資材廃棄物としての木材の縮減 (焼却) ※不可 ・ 可 再資源化して現場で利用する建設廃棄物 ・ 処理に注意を要する建設廃棄物 ○せつこうボード (石綿含有) ・ せつこうボード (ひ素・カドミウム含有) ○せつこうボード (上記以外) ・ CCA処理木材 (クロム・銅・ひ素化合物系防腐処理木材) 処理の方法 ○解体共仕第4章5節による。 施工に先立ち、処理計画書を作成し、監督員の承諾を受けること。																																				
5 特別管理産業廃棄物の処理	1 ㉞ 廃石綿等	※6 石綿含有建材の除去及び処理による。																																				
	2 ㉟ PCB含有機器類	調査方法 ※製造所、製造年、型式等による調査 ・ 専門分析機関による微量PCB分析調査 調査対象 ・ 上記のほかにも含有が疑われる機器があった場合は調査を行う。																																				
	3 ㊱ PCB含有シーリング材	事前調査等 ・ 行う (下記の要領で分析する) ・ 行わない 現場においてカプルを採集し、専門分析機関で分析を行う。 採取箇所 ※外壁目地 ・ 建具周囲目地 ・ 図示 採取箇所数 ・ 部材が異なる毎に1箇所 ・ 図示 分析によりPCBの含有が確認された場合は、下記により施工調査等を行い、適切に処理を行う。 調査範囲 ※工事範囲全て ・ 図示 調査内容 シーリング使用部位及び長さの確認 施工範囲と工事監視区分の確認 仮設計画 廃棄物等の撤出方法																																				
6 石綿含有建材の除去及び処理	4 ㊲ 廃油	処理方法 ・ 焼却処分 ・ 中間処理施設による再生処理																																				
	5 ㊳ 廃酸・廃アルカリ	処理方法 ・ 中和処理 ・ 焼却処分 ・ 中間処理施設による再生処理																																				
	6 ㊴ ダイオキシソ類	サンプリング調査 ・ 行う ・ 行わない <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料名</th> <th>調査箇所</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 焼却施設の解体及び処分方法 ・ ダイオキシソ類対策特別措置法施行令 (平成11年政令第 433号)その他関係法令に従い、適切に処理すること。	材料名	調査箇所	測定方法																																	
材料名	調査箇所	測定方法																																				
7 石綿含有建材の除去及び処理	1 ㊵ 共通	※建築物の解体等工事、石綿除去について、以下の基準を適用する。 ・ 建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にばく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針 (令和2年9月8日付け 技術上の指針第22号) ・ 新石綿技術指針対応版 石綿粉じんへのばく露防止マニフ (建設業労働災害防止協会) ・ 建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニフ 令和3年3月 (厚生労働省、環境省)																																				
	2 ㊶ 石綿粉じん濃度測定	石綿粉じん濃度測定 ・ 行う ・ 行わない 測定時期、場所及び測定点 <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数 (各処理作業室ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・ ()点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 2</td> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>・ 4方向各1点 ・ ()点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 3</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>・ ()点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 4</td> <td></td> <td>仕上り/ダクト入口</td> <td>・ ()点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 5</td> <td></td> <td>集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>・ 出口吹出し風量 1m/s以下の位置各1点 ・ ()点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 6</td> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>・ 4方向各1点 ・ ()点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 7</td> <td>処理作業後</td> <td>処理作業室内</td> <td>・ ()点</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 8</td> <td>(隔離シート撤去前)</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>・ 4方向各1点 ・ ()点</td> </tr> </tbody> </table>	適用測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各処理作業室ごと)	・ 測定 1	処理作業前	処理作業室内	・ ()点	・ 測定 2		施工区画周辺又は敷地境界	・ 4方向各1点 ・ ()点	・ 測定 3	処理作業中	処理作業室内	・ ()点	・ 測定 4		仕上り/ダクト入口	・ ()点	・ 測定 5		集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	・ 出口吹出し風量 1m/s以下の位置各1点 ・ ()点	・ 測定 6		施工区画周辺又は敷地境界	・ 4方向各1点 ・ ()点	・ 測定 7	処理作業後	処理作業室内	・ ()点	・ 測定 8	(隔離シート撤去前)	施工区画周辺又は敷地境界	・ 4方向各1点 ・ ()点
	適用測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各処理作業室ごと)																																		
・ 測定 1	処理作業前	処理作業室内	・ ()点																																			
・ 測定 2		施工区画周辺又は敷地境界	・ 4方向各1点 ・ ()点																																			
・ 測定 3	処理作業中	処理作業室内	・ ()点																																			
・ 測定 4		仕上り/ダクト入口	・ ()点																																			
・ 測定 5		集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	・ 出口吹出し風量 1m/s以下の位置各1点 ・ ()点																																			
・ 測定 6		施工区画周辺又は敷地境界	・ 4方向各1点 ・ ()点																																			
・ 測定 7	処理作業後	処理作業室内	・ ()点																																			
・ 測定 8	(隔離シート撤去前)	施工区画周辺又は敷地境界	・ 4方向各1点 ・ ()点																																			
8 ㊷ 石綿含有建材の除去及び処理	石綿含有建材の除去及び処理																																					

6 石綿含有建材の除去及び処理	2 石綿粉じん濃度測定	測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定 4 ・測定 5 粉じん相対濃度(「ジ」粉じん)計、パ「ティ」粉じん計、繊維状粒子自動測定器(「ア」粉じん「モ」等)の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・JIS K 3850-1に基づいた測定 測定名称 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・測定 4 ・測定 5 ・測定 ・測定 ・測定
	③ 石綿含有吹付け材の除去	除去工法 ※解体共仕第6章3節による。
	4 石綿含有保温材等の除去	除去工法 ※粉じん飛散抑制剤等による湿潤化の後、手ばらして行う。 ・掻き落とし・破砕・切断等による除去を行う。 ※「3 石綿含有吹付け材の除去」により、作業場を隔離する。
	⑤ 除去した石綿含有吹付け材等のこん包及び飛散防止	除去した石綿含有吹付け材・保温材等のこん包及び飛散防止 ※密封処理(二重袋梱包) ※湿潤化 ・固化(※セメント固化)
	⑥ 石綿含有成形板の除去	作業場の区画 建物内部で除去を行う場合、除去作業場所と他の場所を隔てるため、開閉部位(出入口、換気口、窓等)は閉とし、ガラスの破損箇所等で開となっている部位を養生シート等で塞ぐ。 石綿含有成形板の種類 石綿含有建材分析リスト 外壁：2検体・外壁(柱・梁)：2検体 軒裏：1検体・バラベツト：1検体 屋上防水：1検体・内壁クロス：1検体 上記以外に調査が必要と思われる箇所があった場合は、監督員と協議すること。
	⑦ 石綿含有仕上塗材の除去	除去工法 ・集じん装置付き超高压水洗工法 ・剥離剤併用手工具ケレン工法 ・集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法 石綿則及び大気汚染防止法に基づき除去を行い、定められた工法による除去が困難な場合は、監督職員と協議すること。
	⑧ 除去した石綿含有吹付け材等の保管、運搬、処分等	除去した石綿等の処理 ※各種廃棄物分類に応じた最終処分場で埋立処分 ・中間処理 ・アスベストの中間処理に適する熔融施設において熔融処理 ・大臣認定を受けた無害化処理施設において無害化処理

7 追加特記	⑤ 工事機械(移動式クレーン) ※移動式クレーンの選定に当たっては、自立できるもので、施工条件、近隣環境等と施工計画との関連を検討して、安全な作業ができる能力を持った機械を選定しなければならない。 ※移動式クレーンを使用する場合には、作業範囲、作業条件を考慮して、安定度、接地圧、アウトリガーの反力等の検討・確認を行い、適切な作業地盤上で使用しなければならない。 ※移動式クレーンを使用する場合には、高所及び敷地周辺から、吊荷、吊具等の落下、飛散等に十分注意すると共に、これらによる危害を防止するための措置を講じなければならない。 (排出ガス対策型等建設機械) ※共通事項特記仕様書「排ガス対策型建設機械等に関する特記仕様書」による。
-----------	--

6 建設廃棄物の処理等				
1 再生資材の利用 下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。				
再生資材名	規格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備考
2 建設発生土の利用 盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。				
発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考
3 建設発生土の搬出 工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出するものとして積算している。				
受入工事名/施設名称				
工事場所/施設所在地				
連絡先				
仮置場所の有無				
備考				

4 建設廃棄物の搬出 工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとして積算している。		
搬出する廃棄物名		
処理施設名称		
施設所在地		
連絡先		
備考		
搬出する廃棄物名		
処理施設名称		
施設所在地		
連絡先		
備考		

搬出する廃棄物名		
処理施設名称		
施設所在地		
連絡先		
備考		

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。
なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。
ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

- ⑤ 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。
- ⑥ 再生資源利用計画書を作成するものとする。
- ⑦ 再生資源利用促進計画書を作成するものとする。
- ⑧ 自ら産業廃棄物を運搬・処分する場合以外は、委託契約書の写しを提出すること。
- ⑨ 特殊な副産物の処理等については、解体共仕第7章3節による。
- ⑩ 協議について
建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、1～9の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

7 追加特記	1 公共事業労務費調査への協力	※協力する
	2 工事監理方式	共同監理 ・ 有り ・ 無し
	③ 適用基準等	・ 富精工事電子納品要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課施設評価室監修)
	④ 工事成績評定	※受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や工事特性に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。
	⑤ 工事機械(機械の選定)	※機械の選定に当たっては、地域の安全及び環境対策上、転倒、騒音、振動等について十分注意して行なわなければならない。また工事規模、施工方法等に見合った、安全な作業ができる能力を持った機械を選定しなければならない。機械の能力を十分に把握・検討し、その能力を超えて使用してはならない。
(組立及び解体)	※機械の組立及び解体に当たっては、機械に精通した者の直接の指導により、定められた手順を厳守しなければならない。	
(使用及び移動)	※建設機械を使用し又は移動させる場合は、機械類に関する関係法令を厳守し、架線その他の構造物に接触し、若しくは定められた範囲以上に近接し、又は道路等に損害を与えることがないようにしなければならない。 ※建設機械を作動させる範囲は、原則として工事現場内としなければならない。やむを得ず工事現場外で使用させる場合には、作業範囲内へ立ち入りを制限する等措置を講じなければならない。 ※架線、構造物又は工事現場の境界に近接して建設機械を使用する場合には、車止めの措置、ブームの回転に対するストッパーの使用、近接電線に対する絶縁材の装着、見張り員の配置等の措置を講じなければならない。	

工事名	大屋戸保育所解体工事	年月	2024.04	設計事務所	アトリエ73	№	A-03
特記仕様書	特記仕様書 2						
<small> 一級建築士事務所登録第1-241号 一級建築士登録第14710号 大分県 豊後 建築士事務所登録第17100号 大分県 豊後 </small>							

室 外 仕 上 表	
屋 根	露出75φ防水(石綿なし) 下地均しモルタル 一部 パーライトコンクリート下地20~60 (東邦パ-ライトPC-C)
笠 木	防水モルタル押エ 伸縮目地切 ウレタンコーキング @3000 目地巾20mm
パラペット	合板仮枠コンクリート打放し合成ゴムアスファルト系吹付タイル
外 壁	合板仮枠コンクリート打放しAEP吹付
柱 型	合板仮枠コンクリート打放し合成ゴムアスファルト系吹付タイル
巾 木	モルタル刷毛引 H=400
開 口 部	75φサッシュ 75φミッドア- スチールア- 水切り 75φ製
壁 樋	硬質塩化ビニール管φ100 OP 養生管STK41φ139×45 OP
天井裏換気パイプ	φ-100×50 (塩ビ) 防虫網付
軒 裏	合板仮枠コンクリート打放しAEP吹付
梁 型	合板仮枠コンクリート打放し合成ゴムアスファルト系吹付タイル

使 用 材 料 表	
A E P 吹 付	7クリル系エマルジョン吹付
P U 仕 上	樹脂仕上 (3面仕上)
合 成 樹 脂 塗 装	ガラトップ DL-SS工法
合成ゴムアスファルト系吹付タイル	ウォールコートG0-ラ-押エ
プラスチック t=9	準不燃 第2001号
全 上 t=12	不燃 第1011号
プラスチック t=4	不燃 第1001号
A E P	基材同等 第0001号
B組不燃ビニール	化粧 (不燃) 第2004号

室 内 仕 上 表														
室 名	床	巾 木	腰	壁	天 井	天井高	備 品							備 考
							室名札	天井点検口	カーテン	ブラインドBOX	ブラインド	カーテン	黒 板	
乳 児 室	フローリング'ブ'ロック15 サッシュ上 ユードカーペット4	米柵 H=100 OP		プラスチック t=12 下地B級不燃ビニール タイル貼 柱壁モルタル押エ AEP	ジブトン910*910トラバーチン模様	2740	A	2	W120*H100		A	整理棚	キッチン A-60-1500 A-60-600 A-6A-600*2 ステンレス水切	水切棚 ザンクーフ SR-1200-1
ホーク室	タタミ敷55 (タタミ)	タタミ寄米柵		全 上	全 上	2440								
便所 (乳児)	磁器丸モザイクタイル貼			半磁器75タイル貼 FL+1110	モルタル押エ AEP	2490	B							
調 乳 室	プラスチック707-3.5貼			全 上 FL+1200	全 上	2440	B						キッチン K-TU-1, K-TU-2, K-TU-3	
職 員 便 所	磁器丸モザイクタイル貼			半磁器75タイル貼	全 上	2450	A							
玄 関	磁器47タイル貼	フローリング		モルタル押エ ラトン吹付 (タ有り)	ジブトン910*910トラバーチン模様	2490								
ホ ー ル	プラスチック707-3.5貼	米柵 H=100 OP		全 上 PB12下地ラトン吹付 (タ有り)	全 上	2440		1						
廊 下	全 上	全 上		全 上	全 上	2440		1						
事務室 医務室	フローリング'ブ'ロック15 PU仕上	全 上		一部磁器75タイル貼	全 上	2740	A×2	1	W120*H100		A	行事黒板 1800*1200	カウンター	医務室 事務室 開仕切り壁 トランシーロ- (吊金物具)
給 食 室	モルタル押エ 目地切			半磁器75貼 FL+1200	モルタル押エ AEP吹付	2890~2930	B	1					吊戸棚KJ型 (L=1200 (2か所))	厨房暖房設備一式
食 品 庫	全 上	モルタル押エ H=100		モルタル押エ	プラスチック t=12 底目地貼 AEPラ-仕上	2800	B							食品棚
休 養 室	タタミ敷55 (タタミ)	タタミ寄米柵		プラスチック t=12 柱壁モルタル押エ ジュラカチン吹付	杉板'リット' t=9 準不燃2005号	2260	A				A			
押 入	耐水ワン合板12貼	雑布摺 H=15		ワン合板5.5貼	ワン合板4貼					天井板切込				
昇 降 口	モルタル押エ 合成樹脂塗装	全 左 H=15		合板仮枠コンクリート打放し 合成ゴムアスファルト系吹付タイル	プラスチック t=4 AEPラ-仕上	2790	A							下駄箱 ス/コ板
便 所	磁器丸モザイクタイル貼			半磁器75タイル貼	全 上	2540	B							
遊 戯 室	フローリング'ブ'ロック15	米柵 H=100 OP		PB12下地 不燃タイル貼 モルタル押エ AEP	全 左	2740	B	3			B			教壇 (4/割 移動式)
倉 庫	モルタル押エ	モルタル押エ H=100		モルタル押エ	プラスチック t=9 素地	2740		1						器具棚
保 育 室	フローリング'ブ'ロック15 PU仕上	米柵 H=100 OP		プラスチック t=12 下地B級不燃ビニール タイル貼 柱壁モルタル押エ AEP	ジブトン910*910トラバーチン模様	2740	A	2	W120*H100		A	行事黒板 1200*3600	ロッカー テレビ台	
物 入	プラスチック707-3.5貼	米柵 H=100 OP		モルタル押エ AEP	プラスチック t=12 底目地貼	2740	B							
テ ラ ス	モルタル押エ 合成樹脂塗装	全 左 H=50~100			合板仮枠コンクリート打放し AEP吹付									
器 具 庫	プラスチック707-3.5貼	米柵 H=100 OP		プラスチック t=12 貼 AEP	プラスチック t=12 底目地貼 AEPラ-仕上	2740	A							
										A 突出型名札 支持金具78 表示7793 (1263*74)	75φ枠 表面天井材全材 (ナカ工業)	米柵25 OP カーテンル交差200mm		A (株)川島織物 E3-2003 (N) 74
														B (株)川島織物

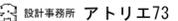
※室内仕上表に記載の備品等についても、
本工事で撤去処分を行う。

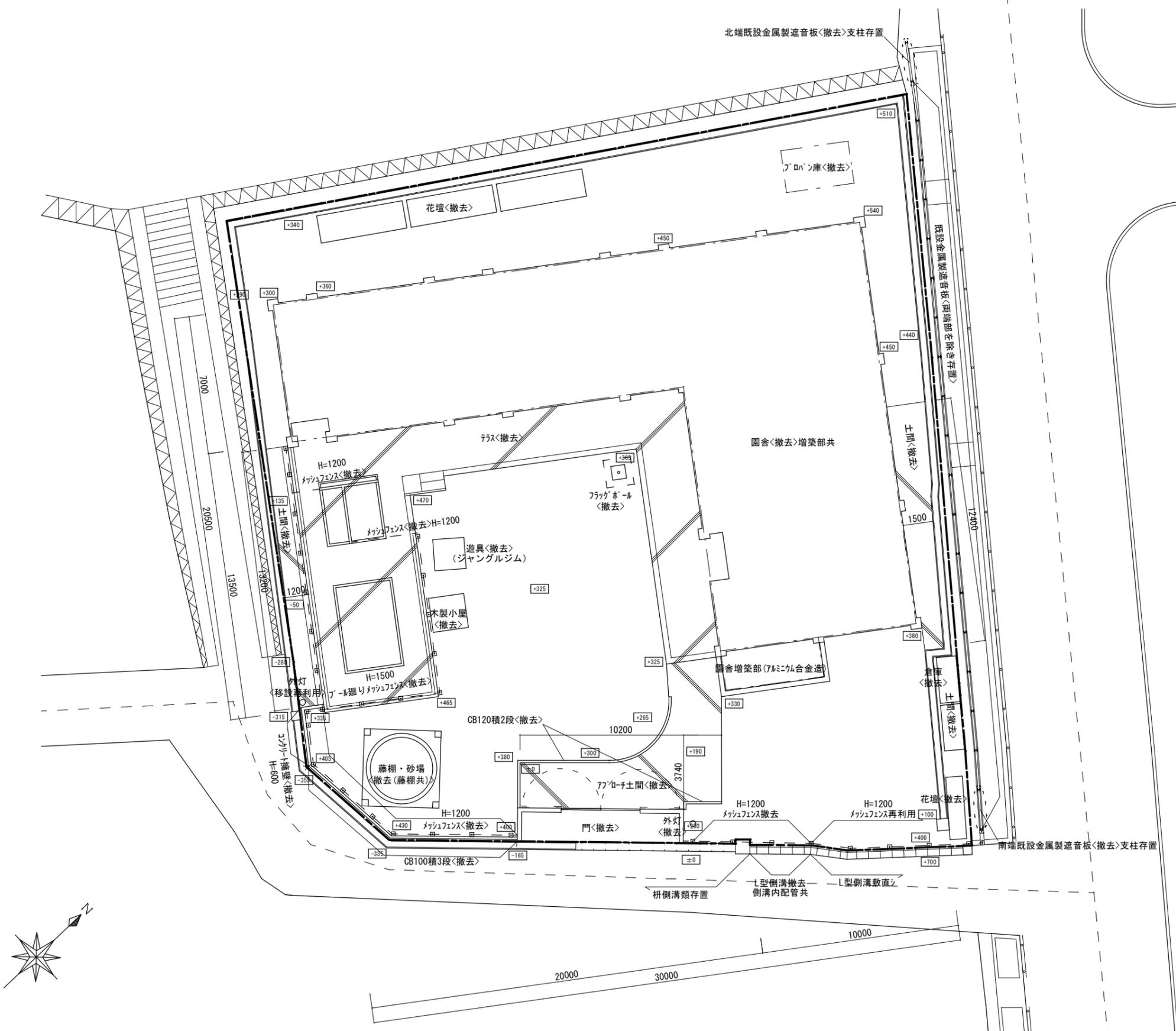
石綿含有材使用部分

大屋戸保育所解体工事			
仕上表	S-non 2024.04		A-04
設計事務所 アトリエ73			
一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 龍章 一級建築士事務所登録第210988号 大久保 和英			

工事場所:三重県名張市大屋戸150番地他



				大屋戸保育所解体工事	
図名		S=1/2500		図号	
付近見取図		2024.04		A-05	
 設計事務所 アトリエ73 <small>一級建築士事務所登録第1-2401号 一級建築士登録第343700号 大久保 雅章 一級建築士登録第10960号 大久保 和英</small>					



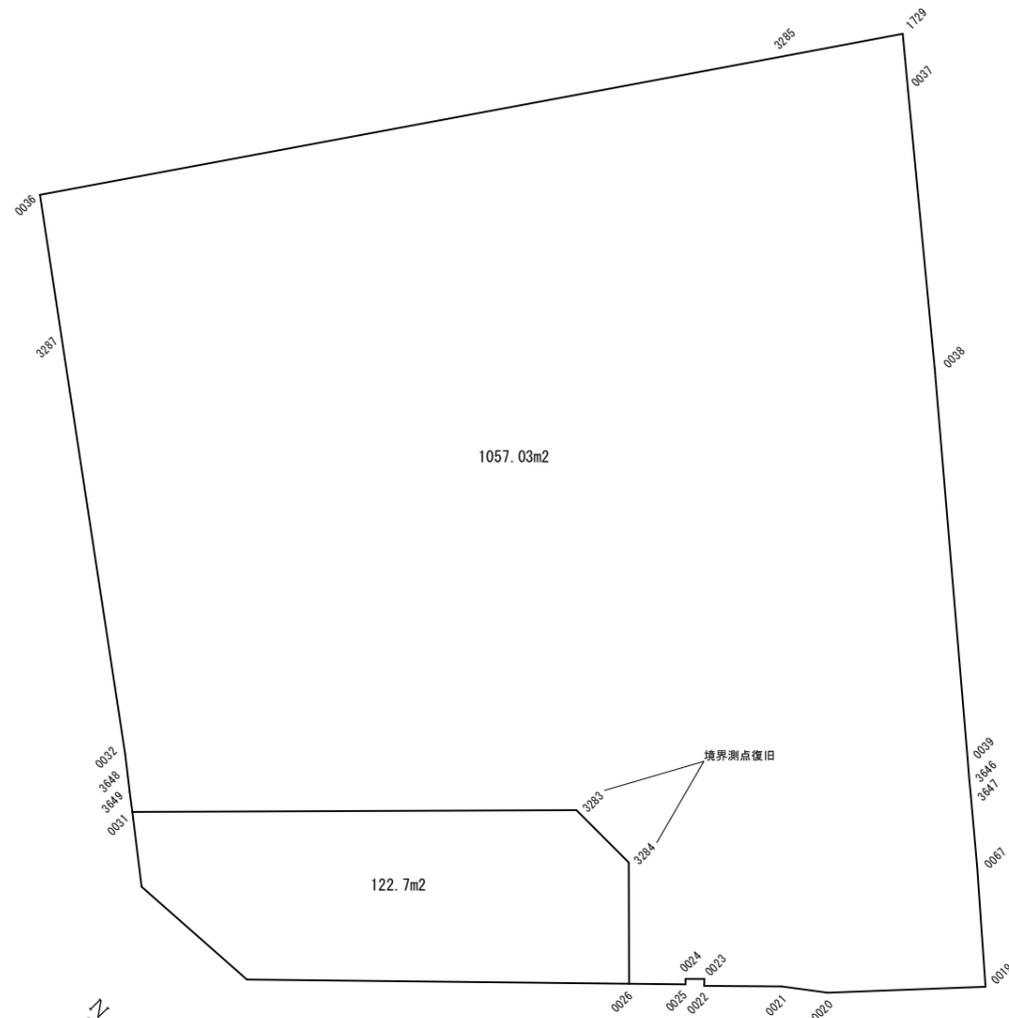
名称	L	W	H
遊具	1500	1500	2300
倉庫	2200	950	2160
木製小屋	1700	1650	2120
藤棚・砂場	3400	3400	2500

◇その他撤去材
 樹木伐採・伐根:低木5M以下25本程度(切株の伐根含)
 引込ポール撤去*1ヶ所
 外灯撤去*2ヶ所(うち1ヶ所移設再利用)
 その他工事に支障があるもの撤去

大屋戸保育所解体工事

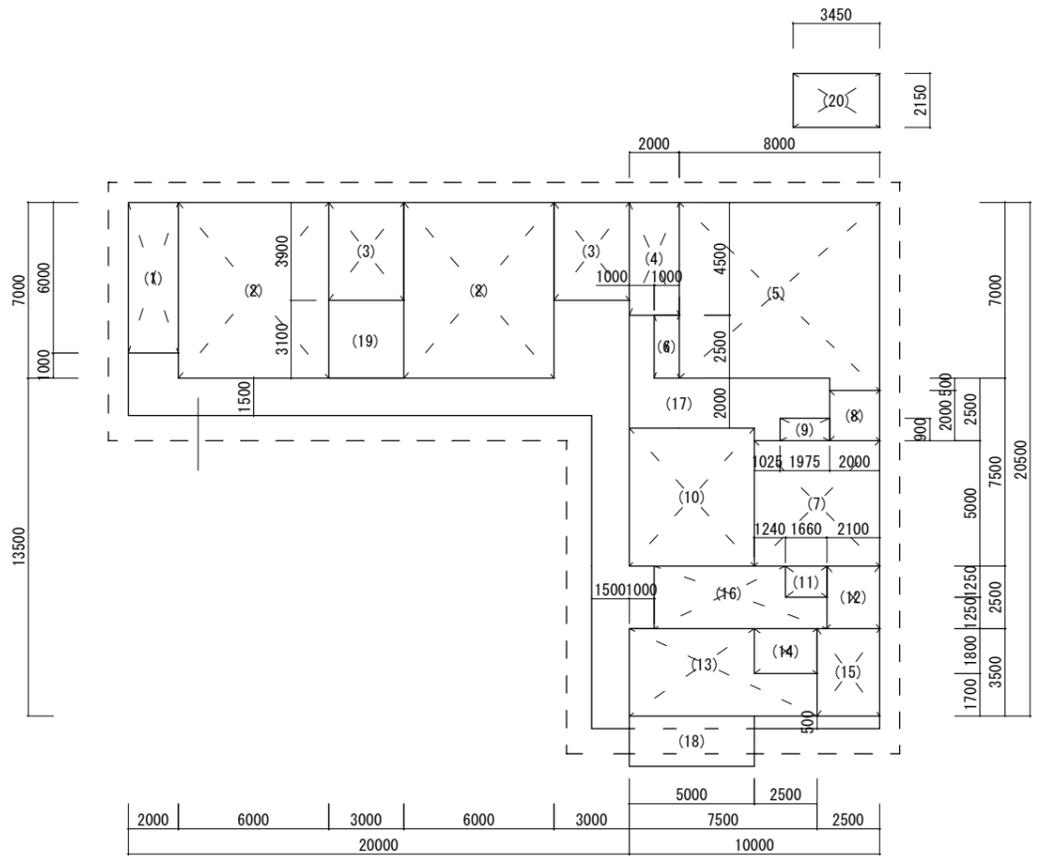
配置図 1/150 2024.04 A-06

設計事務所 アトリエ73
 一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅章
 一級建築士登録第210968号 大久保 和英



丈量図 1/200

測点	(1) X	座標 (2) Y	(3) X(n+1)-X(n)	(2)+(3)	辺長
1729	-151484291	8712909	-2753	2398633477	-
0037	-151485745	8714660	-8531	-7434476460	11115.894611
0038	-151492822	8723232	-17178	-14984767996	15629.572291
0039	-151502923	8735159	-10681	-8221498123	903.044849
3646	-151503502	8735852	-966	-8438833032	603.438481
3647	-151503889	8736315	-2213	-18333465095	2849.077821
0067	-151505715	8738502	-4978	-43500262956	4793.817813
0019	-151508867	8742114	-7775	-6799936350	6304.78996
0020	-151513480	8737827	-5744	-50180073286	1856.620855
0021	-151514611	8736347	-3293	-28769790671	3095.094544
0022	-151516783	8734142	-1969	-17197525598	280.793518
0023	-151516580	8733948	-326	-2847267048	746.7061
0024	-151517759	8733421	-698	-5991126806	215.07673
0025	-151517264	8733368	-1129	-15091605504	2247.329526
0026	-151518837	8731961	1837	16040612357	4835.221195
3284	-151515429	8728531	3408	29746833648	2950
3283	-151515429	8725581	-12580	-109767808980	17733.623459
0031	-151520909	8713082	-12070	-105186999740	829.346731
3649	-151527499	8712428	852	7684361496	604.907431
3648	-151527127	8711951	930	8102114430	907.755474
0032	-151526589	8711235	10556	91955786660	16852.181549
3287	-151516571	8697669	13393	116487889917	5721.99799
0036	-151513116	8692063	28073	244040357399	29941.024201
3285	-151488498	8710018	28855	251588889930	5104.579217
				面積 (m2)	1057038215
				面積 (m2)	1057.03



求精図 1/200

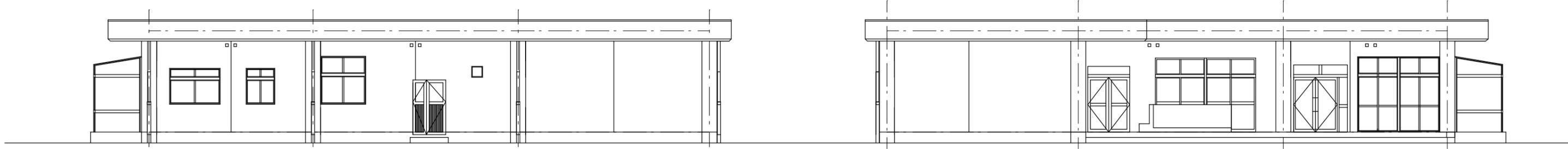
面積表		
符号	室名	面積
(1)	倉庫	12.000
(2)	保育室	84.000
(3)	便所	23.400
(4)	休養室	9.000
(5)	遊戯室	57.000
(6)	物入	2.500
(7)	給食室	25.000
(8)	食品庫	4.000
(9)	ハッチ	1.7775
(10)	事務室	27.500
(11)	器具庫	2.075
(12)	職員便所	5.250
(13)	乳児室	21.750
(14)	調乳室	4.500
(15)	乳児便所	8.750
(16)	玄関ホール	15.175
(17)	廊下	18.2225
(18)	増築部	10.000
(19)	玄関	9.300
計 A		341.200
(20)	プロパン庫	7.4175
計 B		7.4175
延面積		A + B = 348.6175



大屋戸保育所解体工事			
平面図	S=1/100	A-08	
	2024.04		
設計事務所 アトリエ73			
一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅章 一級建築士事務所登録第10968号 大久保 和英			



南東側 立面図

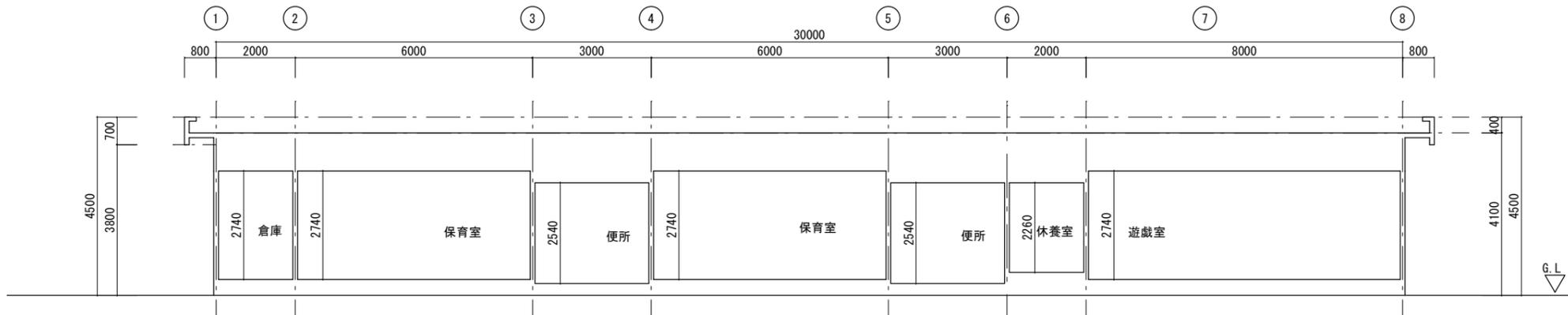


北東側 立面図

南西側 立面図



北西側 立面図

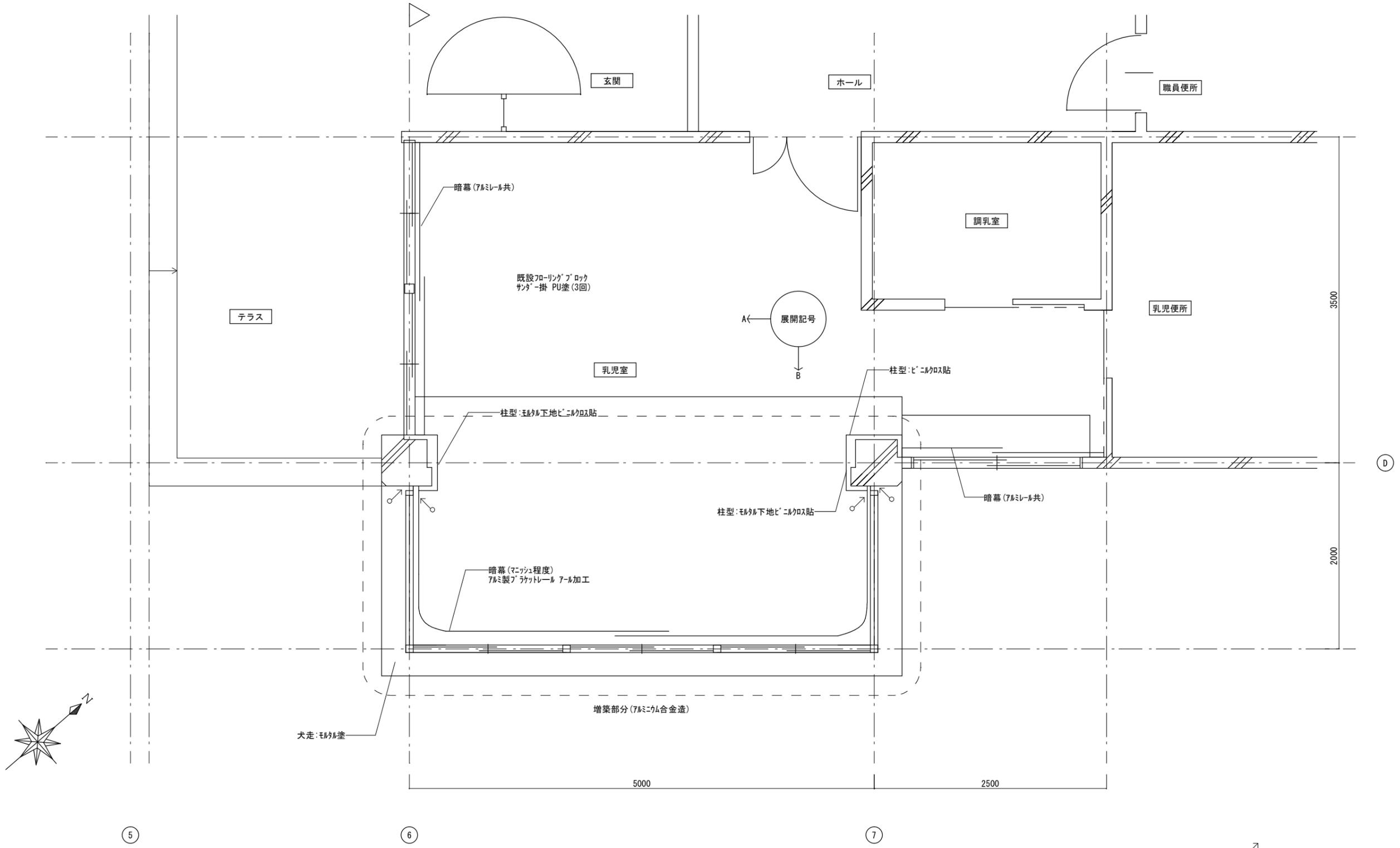


A-A' 断面図

パネル: 合板型枠コンクリート打放シ 合成ゴムパッキン系吹付タイル(石綿含有材使用)
 柱 型: 合板型枠コンクリート打放シ 合成ゴムパッキン系吹付タイル(石綿含有材使用)
 梁 型: 合板型枠コンクリート打放シ 合成ゴムパッキン系吹付タイル(石綿含有材使用)
 外 壁: 合板型枠コンクリート打放シ アクリル系シリコン吹付(石綿含有材使用)
 軒 裏: 合板型枠コンクリート打放シ アクリル系シリコン吹付(石綿含有材使用)

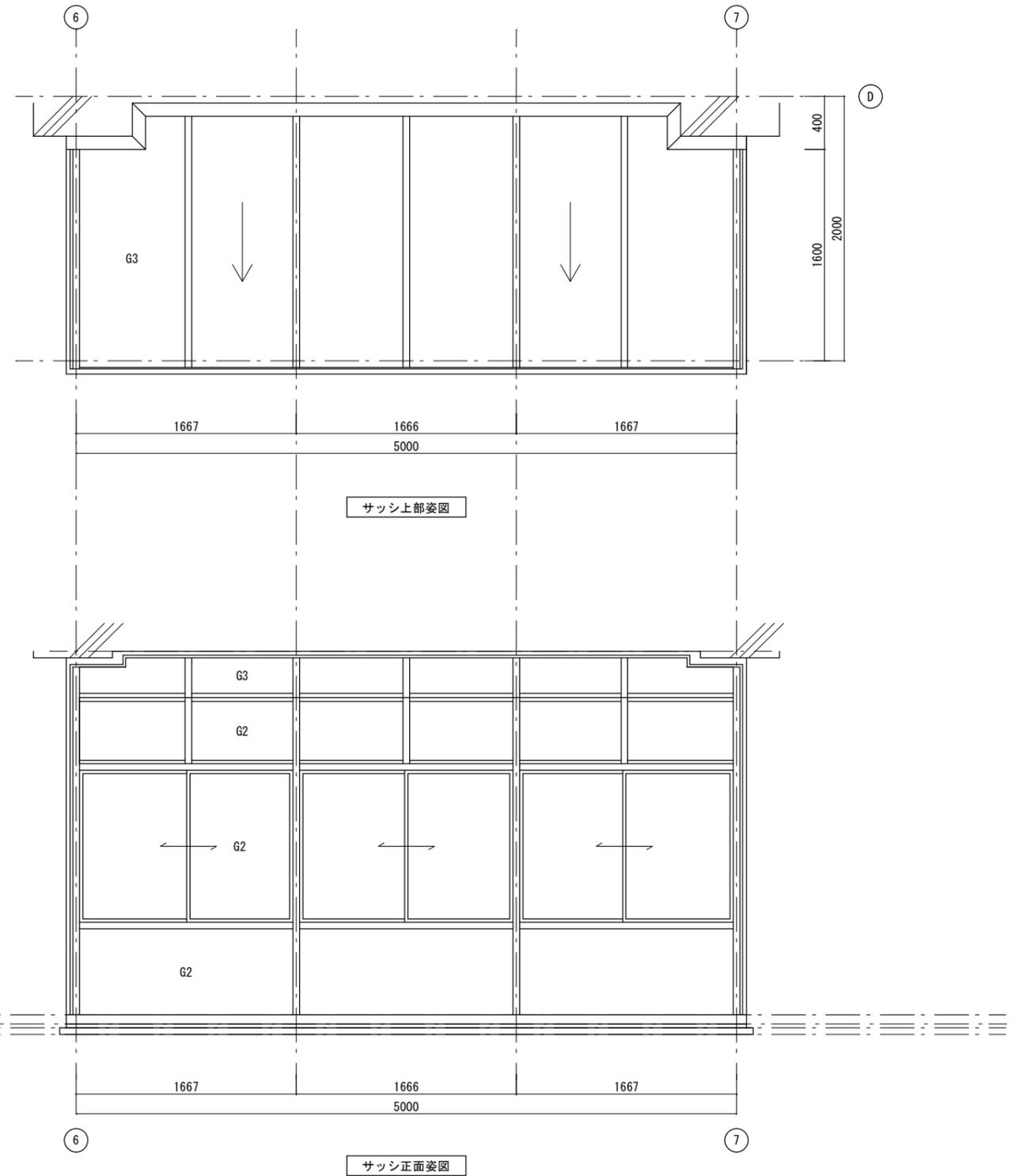
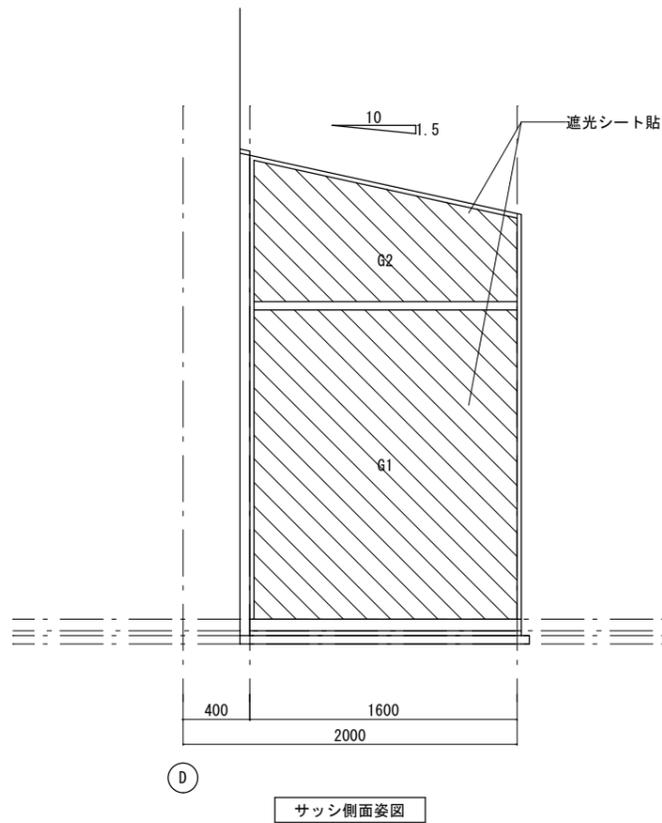
巾 木: モルタル刷毛引
 壁 樋: 硬質塩ビ管φ100 掘金物FB-19*3 丁番型 OP
 養生 管: 一般構造用炭素鋼管φ139.8*4.5 OP H=1500
 天井裏換気パイプ: 塩ビ製φ100・50 防虫網付

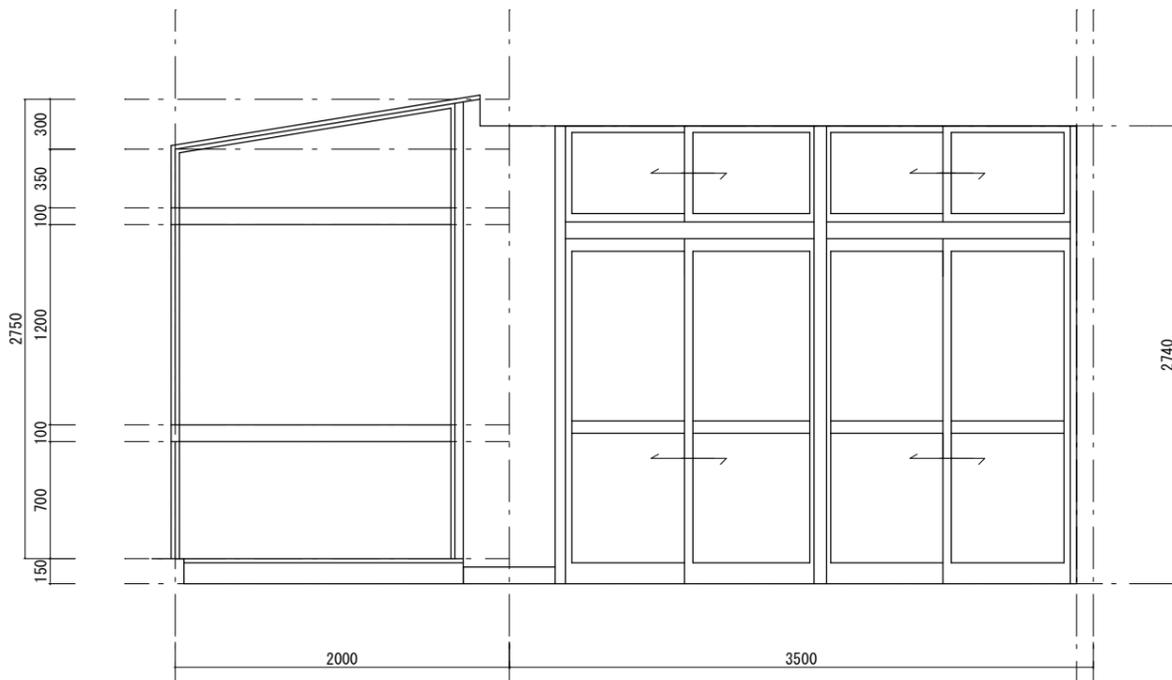
大屋戸保育所解体工事
 立面図・断面図
 縮尺 S=1/100
 2024.04
 A-09
 設計事務所 アトリエ73
 一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 次久保 浩章
 一級建築士登録第210966号 一級建築士 久保 和寛



増築部分	大屋戸保育所解体工事		
	増築部	S=1/30	A-10
	平面詳細図	2024.04	
	設計事務所 アトリエ73 <small>一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅章 一級建築士登録第210968号 大久保 和英</small>		

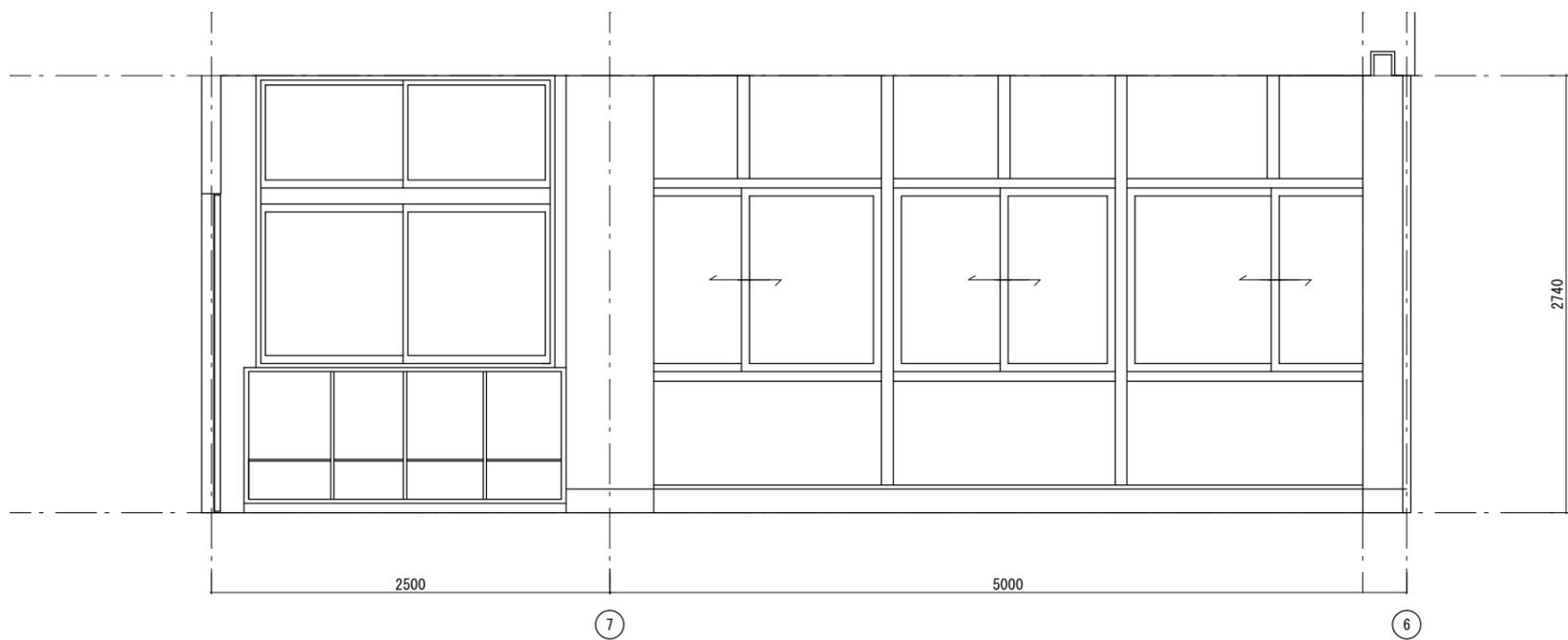
符号	ガラス種類
G1	強化ガラス t=8.0mm
G2	強化ガラス t=5.0mm
G3	網入り磨きガラス t=6.8mm
ガラスの留付	FIX部 ポリサルファイド 障子部 ガスケット



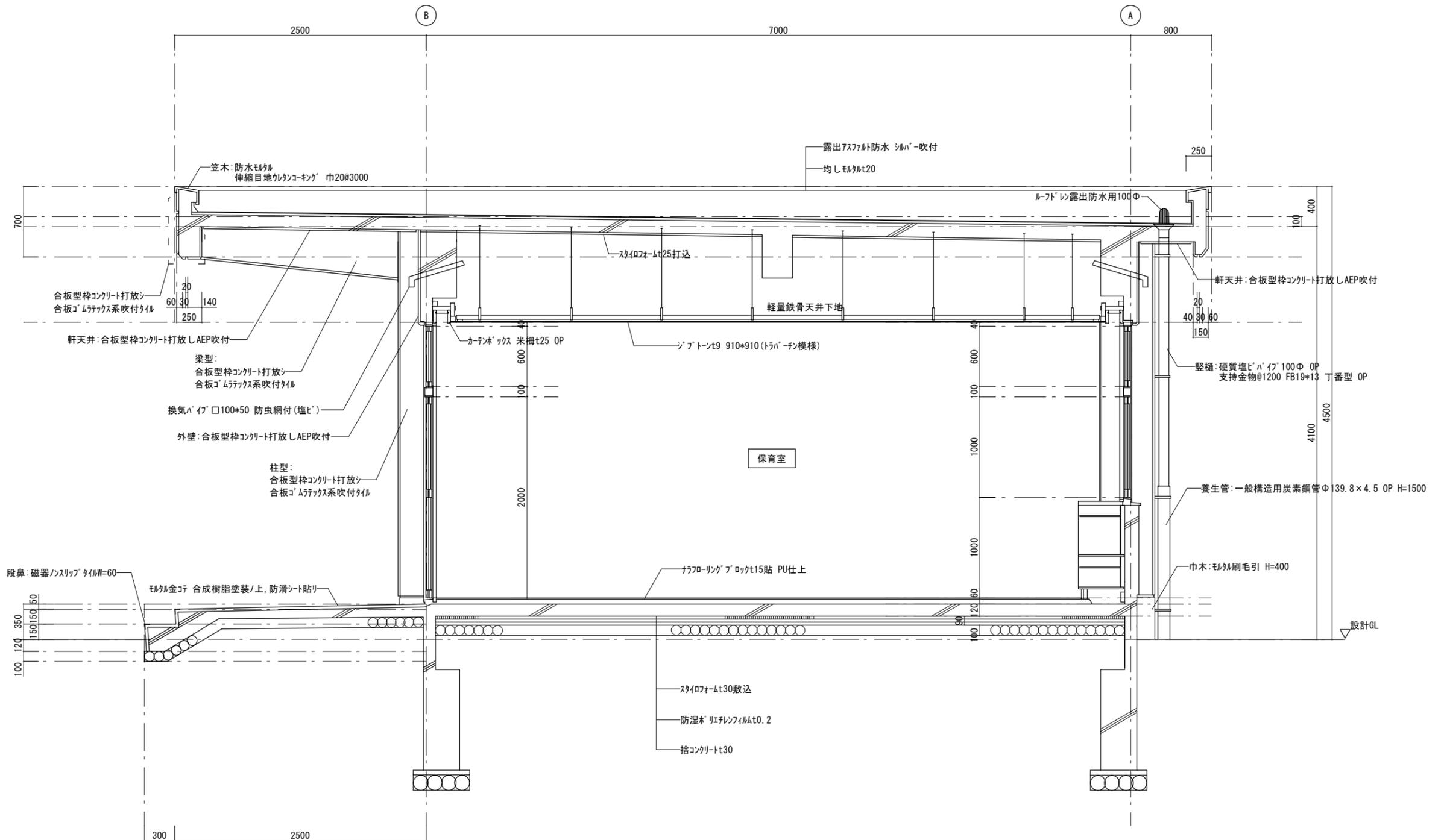


A展開図

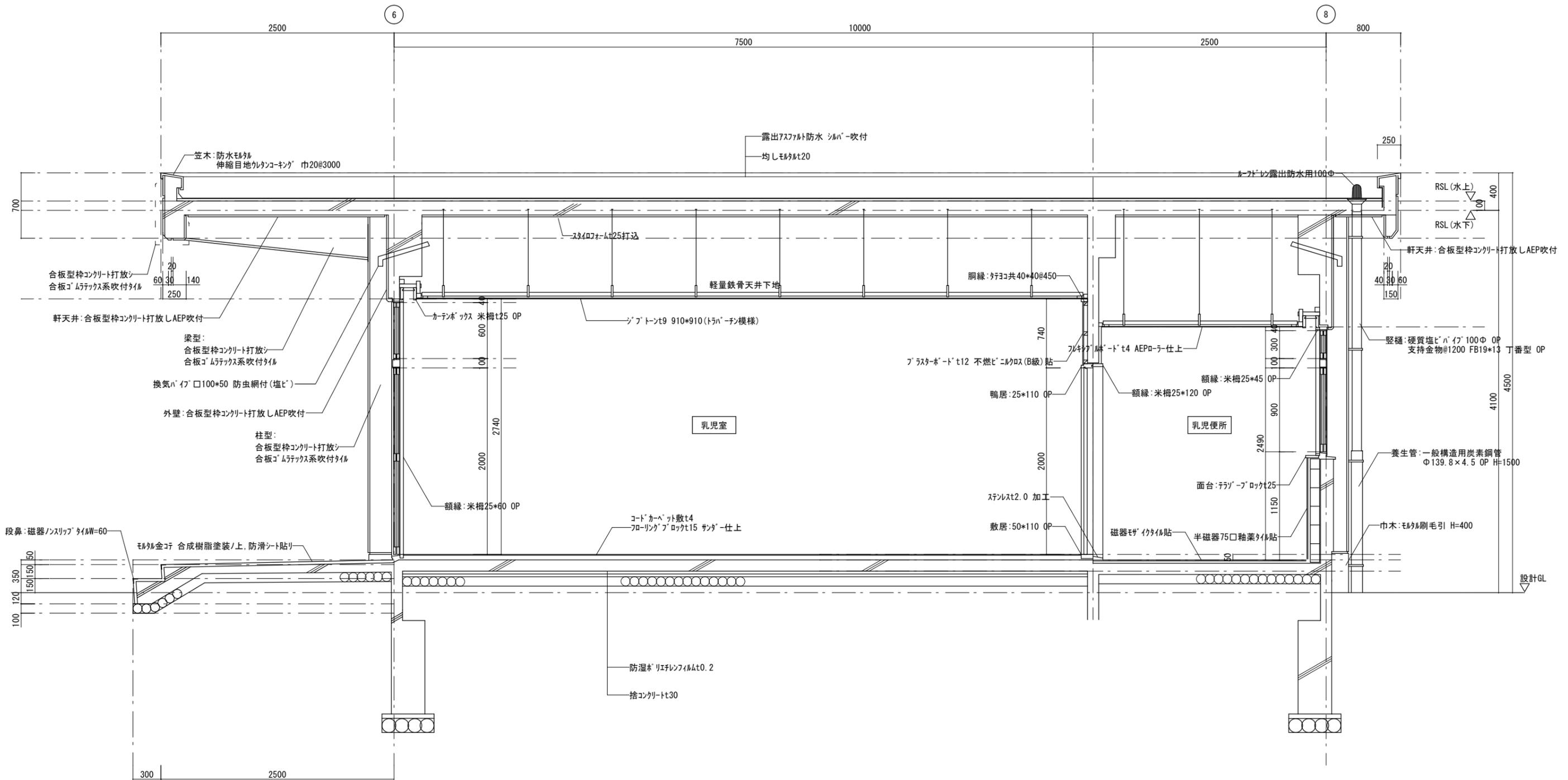
アルミサッシ仕様		
耐風圧性	気密性	水密性
S-4	A-3	W-4
仕上	アルマイト・シルバー	
金物等	SUS, 網戸, 水切, クレセント,	
メーカー指定	その他付属金物一式 トステム・YKK	



B展開図



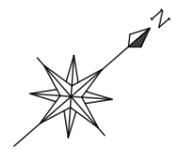
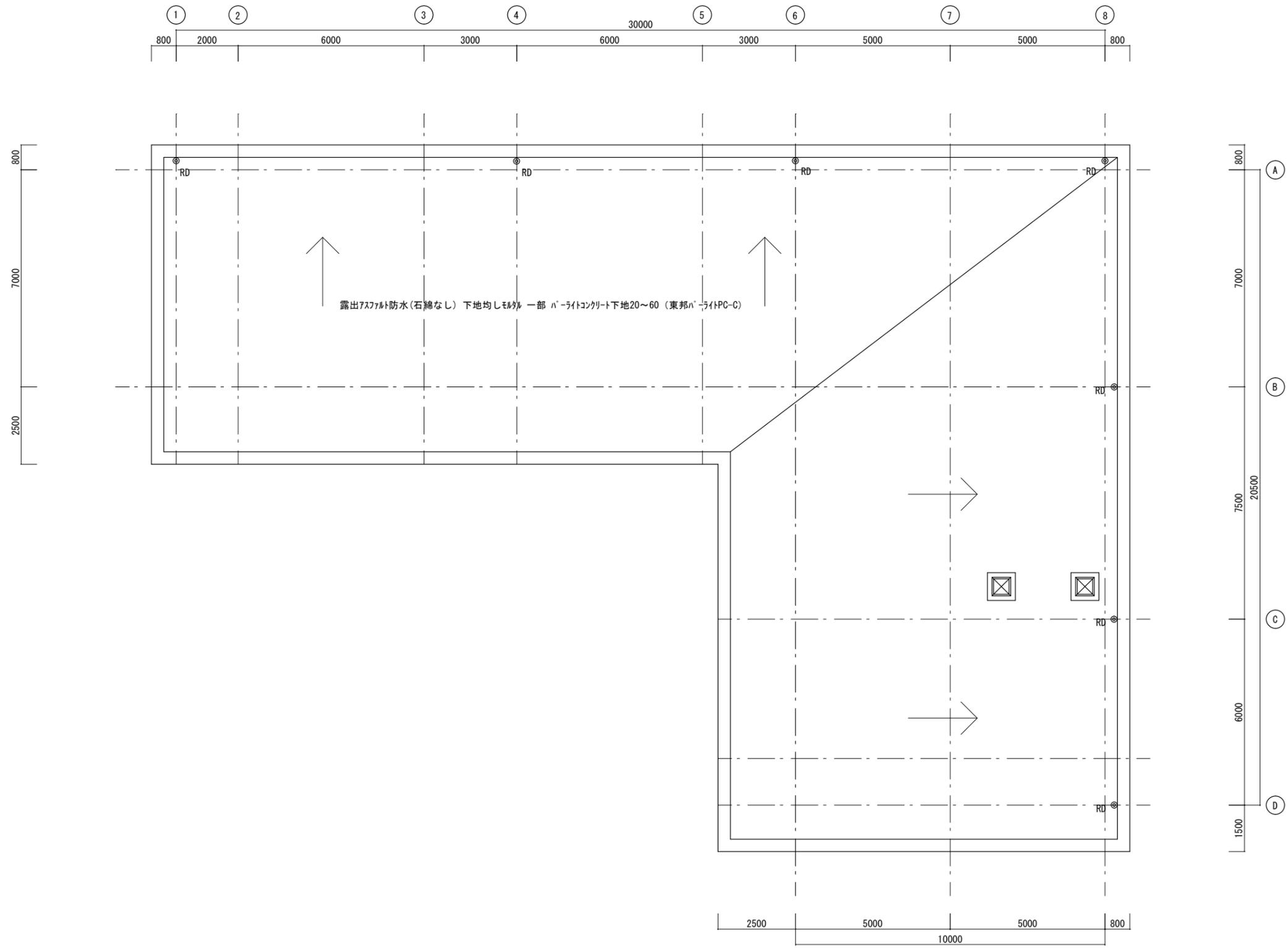
大屋戸保育所解体工事			
断面詳細図1	S=1/30	A-13	
	2024.04		
設計事務所 アトリエ73			
一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第342709号 大久保 雅章			
一級建築士登録第210968号 大久保 和英			



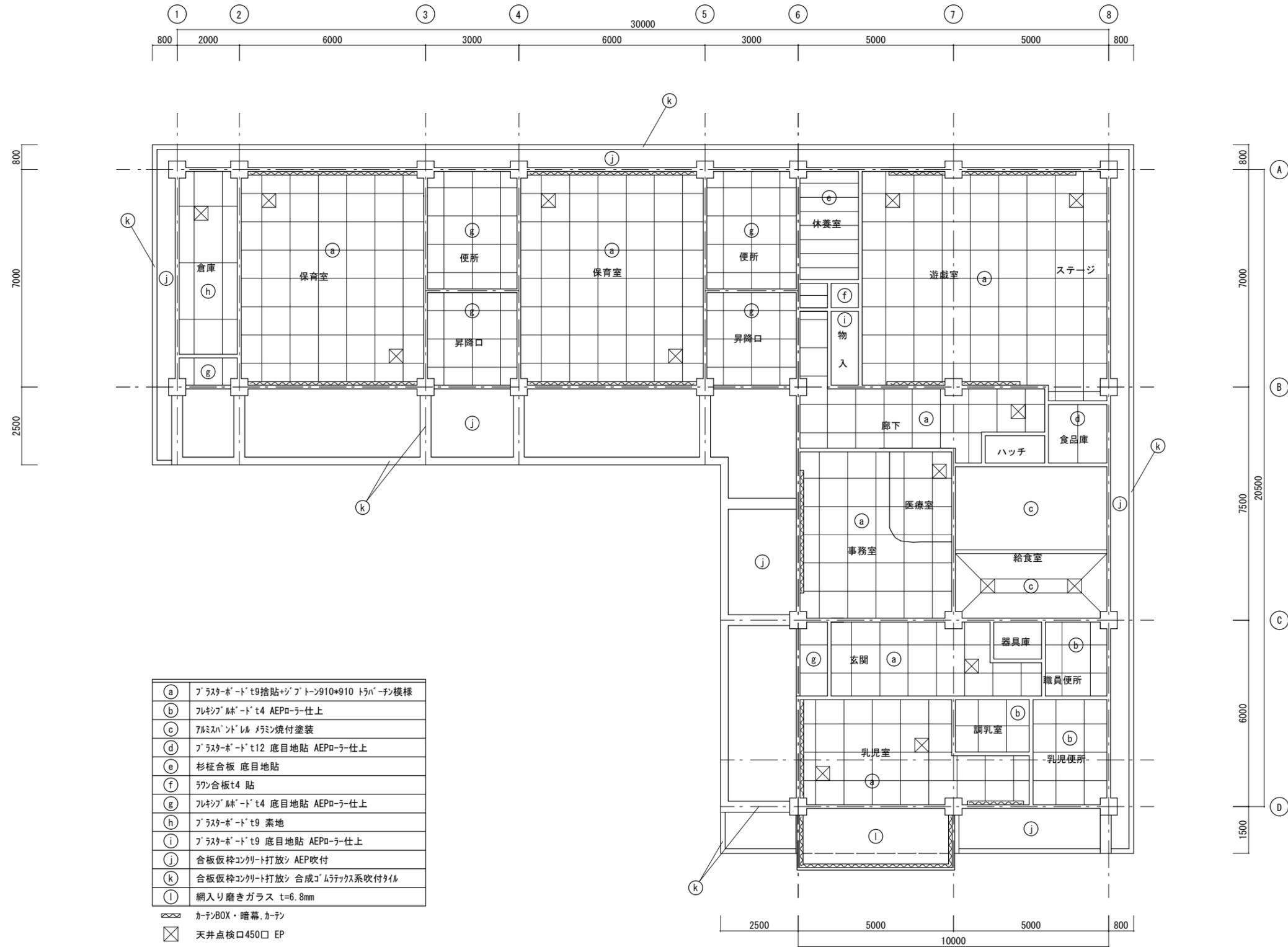
大屋戸保育所解体工事

断面詳細図2 S=1/30
2024.04 A-14

設計事務所 アトリエ73
一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅章
一級建築士事務所登録第210983号 大久保 和英

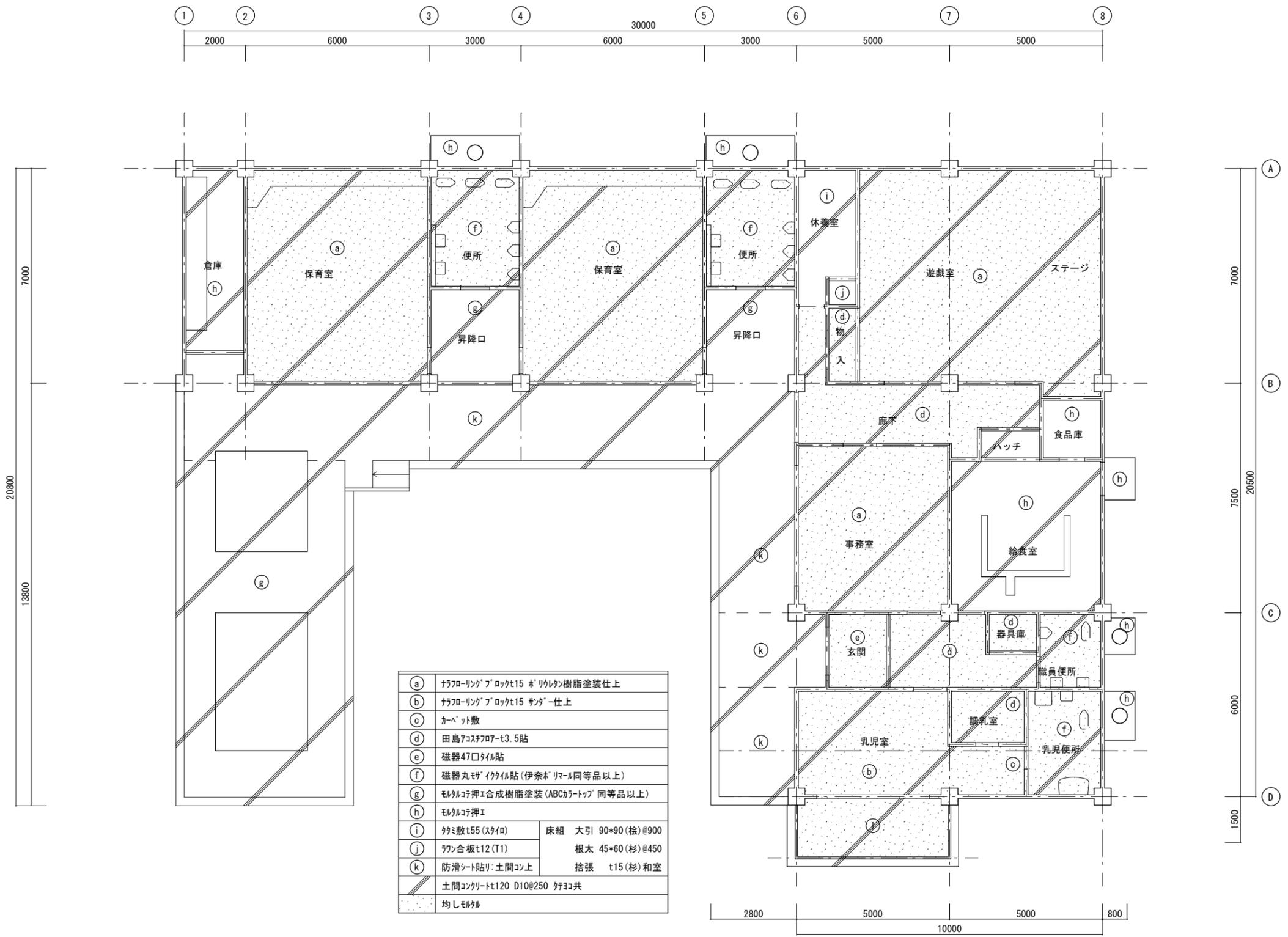


大屋戸保育所解体工事		
屋根伏図	縮尺 S=1/100 年月 2024.04	図番 A-15
設計事務所 アトリエ73 一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 龍章 一級建築士事務所登録第2-10968号 大久保 和英		



天井下地：軽量鉄骨天井(休憩室を除く)

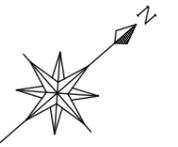
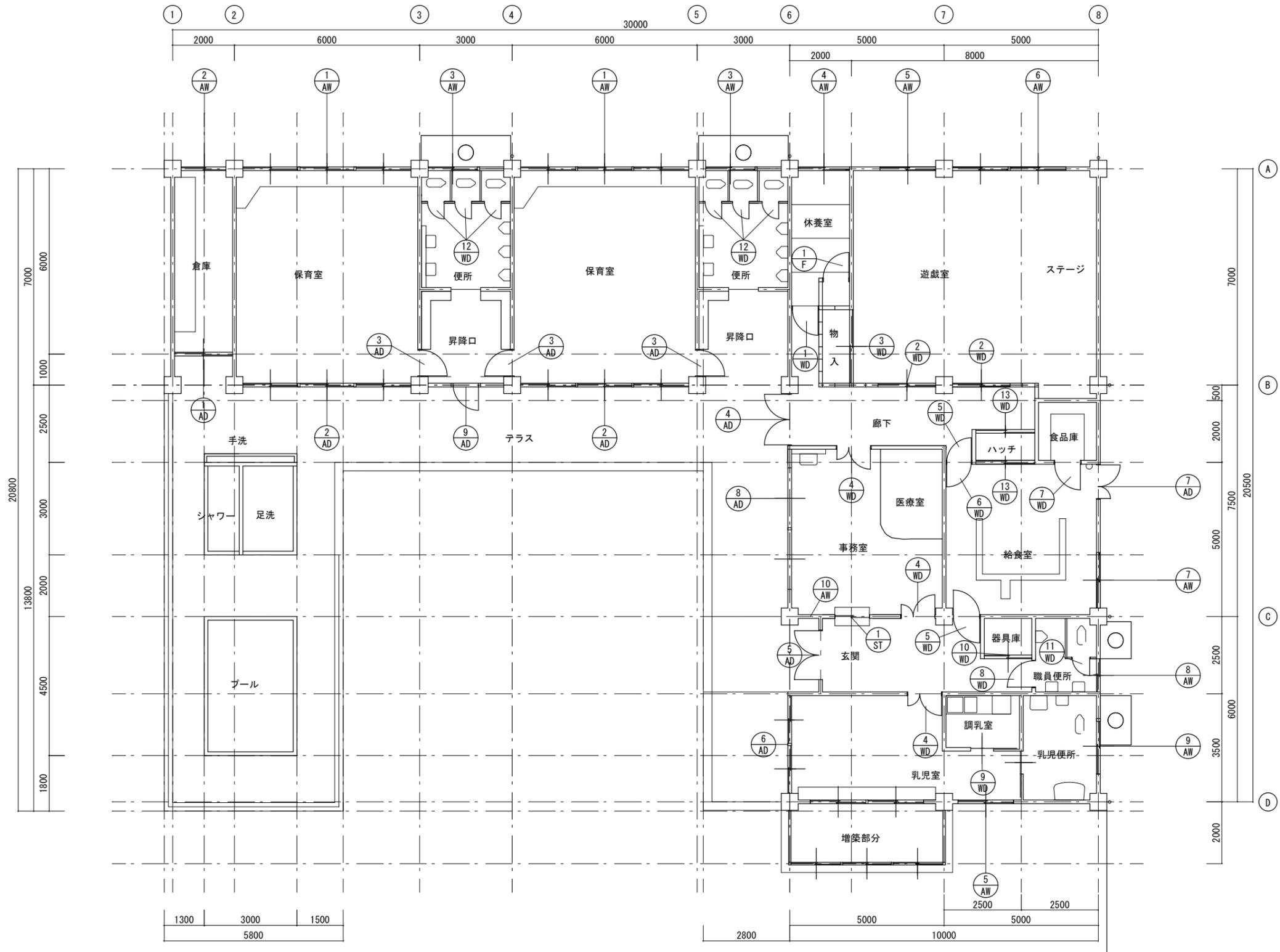
大屋戸保育所解体工事		
図名	S=1/100	頁数
天井伏図	2024.04	A-16
設計事務所 アトリエ73		
一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅章		
一級建築士事務所登録第210966号 大久保 和実		



(a)	ナフロン・ロックt15 木リウレタン樹脂塗装仕上	
(b)	ナフロン・ロックt15 サンダー仕上	
(c)	カーペット敷	
(d)	田島7コアフローターt3.5貼	
(e)	磁器47口タイル貼	
(f)	磁器丸モザイクタイル貼 (伊奈本 リーブル同等品以上)	
(g)	モルタル押入合成樹脂塗装 (ABCカートップ 同等品以上)	
(h)	モルタル押入	
(i)	タミ敷t55 (スタイロ)	床組 大引 90*90 (桧)@900
(j)	ラワン合板t12 (T1)	根太 45*60 (杉)@450
(k)	防滑シート貼り:土間コン上	捨張 t15 (杉)和室
	土間コンクリートt120 D10@250 打抜き共	
	均しモルタル	

土間コンクリート下に防湿剤リフレクティールt0.2敷き込み有。但し屋外は除く。
 保育室・遊戯室の土間コンクリート下にスタイロフォームt30敷き込み有。

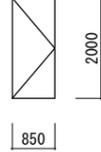
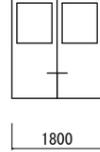
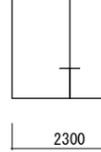
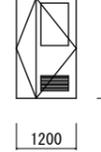
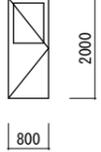
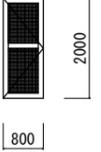
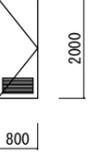
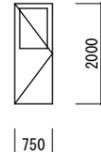
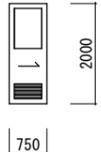
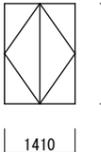
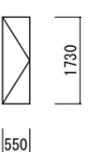
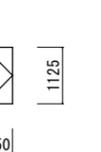
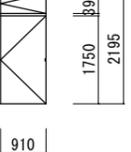
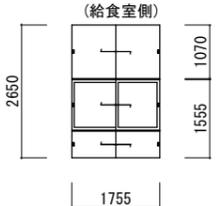
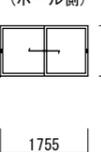
大屋戸保育所解体工事		
床伏図	S=1/100	A-17
	2024.04	
設計事務所 アトリエ73 一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343709号 大久保 雅章 一級建築士事務所登録第210969号 大久保 和英		

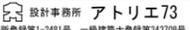


大屋戸保育所解体工事			
図名	縮尺	図号	
建具配置図	S=1/100	2024.04	A-18
設計事務所 アトリエ73			
<small>一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅章 一級建築士事務所登録第210968号 大久保 和英</small>			

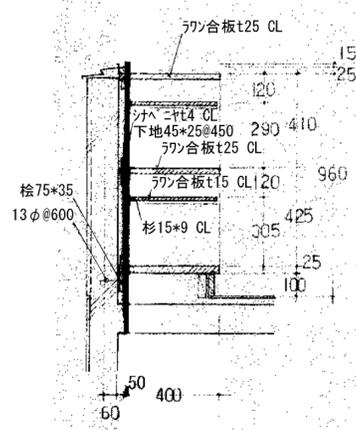
符号 数量	AW-1 2	AW-2 1	AW-3 2	AW-4 1	AW-5 2	AW-6 1	AW-7 1	
姿図								
種別方式 見込	ランマ付 2連 引違い戸 70	引違い戸 70	袖 ランマ付 引違い戸 70	ランマ付 引違い戸 70	ランマ付 引違い戸 70	ランマ付 2連 引違い戸 70	引違い戸 70	
仕上(素材)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	
硝子	トーメー 3mm	トーメー 3mm	トーメー 3mm	トーメー 3mm	トーメー 3mm	トーメー 3mm	トーメー 3mm	
金物	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース ステンレス可動式7ミ戸	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース ステンレス可動式7ミ戸	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	
符号 数量	AW-8 1	AW-9 1	AW-10 1	プロバン庫 1	AD-1 1	AD-2 2	AD-3 3	AD-4 1
姿図								
種別方式 見込	ランマ付 引違い戸 70	ランマ付 引違い戸 70	上下戸 70	引違い戸 70	引違いフラッシュ戸 70	ランマ付 2連 引違い戸 70	片開き戸 70	ランマ付両開き戸 70
仕上(素材)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)
硝子	型ガラス 2.2mm	トーメー 3mm	トーメー 3mm	トーメー 3mm	トーメー 3mm	トーメー 5mm・ランマトーメー 3mm	トーメー 5mm	トーメー 5mm・ランマトーメー 3mm
金物	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	引手 戸車 シリンダ ー錠	クレセント アンク'ルビ'ース ランマ部分:ステンレス可動式7ミ戸	丁番#5(2枚) ド'アフェック(ストップ'-付) 本締付モ/ロック錠 ステンレス握王	ド'アフェック(ストップ'-付) フランス落し 丁番#5(3) 本締付モ/ロック錠 ステンレス握王
符号 数量	AD-5 1	AD-6 1	AD-7 1	ST-1 1	AD-8 1	AD-9 1		
姿図								
種別方式 見込	袖 ランマ付両開き戸 70	ランマ付 2連 引違い戸 70	親子扉 70	引違いガラス戸 70	ランマ付 引違い戸 70	両袖ランマ付 片開き戸 70		
仕上(素材)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)	ステンレスヘア-ライン仕上(ステンレス)	アルマイト処理(アルミ)	アルマイト処理(アルミ)		
硝子	トーメー 5mm・ランマトーメー 3mm	トーメー 5mm・ランマトーメー 3mm	トーメー 5mm	ミカキ板ガラス 5mm・ランマトーメー 3mm	トーメー 5mm	トーメー 5mm・ランマトーメー 3mm		
金物	プロアセンブリ フランス落し シリンダ'-本締錠(9Mタン付) ステンレス'ハンド'ル(ユニオンT-515)	クレセント アンク'ルビ'ース 下方水切 ステンレス可動式7ミ戸#32 その他付属金物一式	クレセント アルミ水切 アンク'ルビ'ース	ハカマ金物 ソロバンレール シリンダ'-錠	クレセント アンク'ルビ'ース 下方水切	丁番 ド'アフェック 本締錠 レバ'-ハンド'ル		

大屋戸保育所解体工事			
図面番号	建具表1	縮尺	S=1/100
作成日	2024.04	図面番号	A-19
設計事務所 アトリエ73 一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅章 一級建築士事務所登録第210966号 大久保 和英			

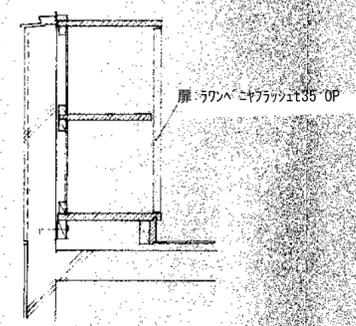
符号	数量	WD-1	1	WD-2	2	WD-3	1	WD-4	3	WD-5	2	WD-6	1	WD-7	1		
姿図																	
種別方式 見込		片開きフラッシュ戸	36	片開きフラッシュ戸	30	片開きフラッシュ戸	30	親子フラッシュ戸	36	片開きフラッシュ戸	36	片開き7ミ戸	36	片開きフラッシュ戸	36		
仕上(素材)		シ合板4 フラッシュ OP(木)		シ合板4 フラッシュ OP(木)		シ合板4 フラッシュ OP(木)		シ合板4 フラッシュ OP(木)z		シ合板4 フラッシュ OP(木)		枠:杉 OP(木)・ステンレス網 #32メッシュ		シ合板4 フラッシュOP(木)			
硝子				トーメー 3mm				トーメー 3mm									
金物		ドアチェック(ストッパ付) 丁番#5(2枚) 戸当り モ/ロック本締錠		ステンレス船底引き 戸車(ステンレス) レール 樹脂綿本締錠				ドアチェック(ストッパ付) 丁番#5(2枚) フランス落し 戸当り モ/ロック本締錠		ドアチェック(ストッパ付) 丁番#5(2枚) 戸当り モ/ロック本締錠		ステンレス取手 丁番#5(2枚) 三角パネッチ		ドアチェック(ストッパ付) 丁番#5(2枚) フランス落し 戸当り モ/ロック本締錠			
符号	数量	WD-8	1	WD-9	2	WD-10	1	WD11	1	WD-12	6	F-1	1	WD-13	1		
姿図																	
種別方式 見込		片開きフラッシュ戸	36	片開きフラッシュ戸	36	両開きフラッシュ戸	36	片開きフラッシュ戸	36	片開きフラッシュ戸	36	片開き7ミ戸	21	引違いフラッシュ戸及びびがら戸	30	引違いがら戸	30
仕上(素材)		シ合板4 フラッシュ OP(木)		シ合板4 フラッシュ OP(木)		シ合板4 フラッシュ OP(木)		ホリステル化粧合板(木)		シ合板4 フラッシュ OP(木)		枠:スプルース サユコ塗(木)		杉 シ合板4 OP(木)		杉 OP(木)	
硝子		トーメー 3mm										新島ノ子紙貼		透明がら 3mm		全左	
金物		ドアチェック(ストッパ付) 丁番#5(2枚) 戸当り モ/ロック本締錠		ステンレス船底引き 戸車 レール		ステンレス取手 丁番#5(2枚) ローラキャッチ		ラバトリセンジ 表示付ラッチ錠 戸当り兼用帽子掛		ラバトリセンジ プラスチック取手		取手(真鍮黒イブシ) 丁番(4枚)		ステンレス船底引き 戸車 レール		全左	
符号	数量																
姿図																	
種別方式 見込																	
仕上(素材)																	
硝子																	
金物																	

-----														大屋戸保育所解体工事		
-----														建具表2	S=1/100	A-20
-----															2024.04	
-----														 設計事務所 アトリエ73 <small>一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅也 一級建築士登録第210968号 大久保 和英</small>		

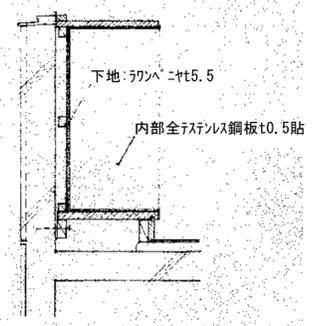
保育室ロッカ



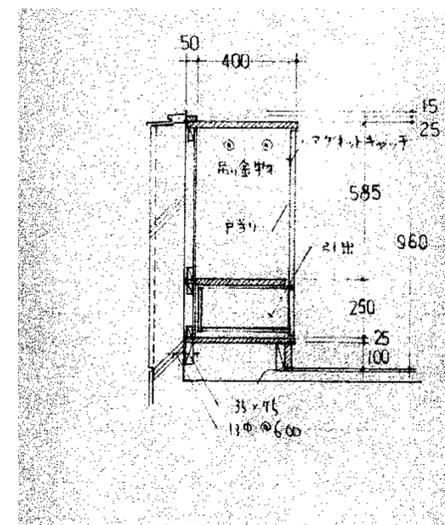
保母用整理棚



ストーブ置場

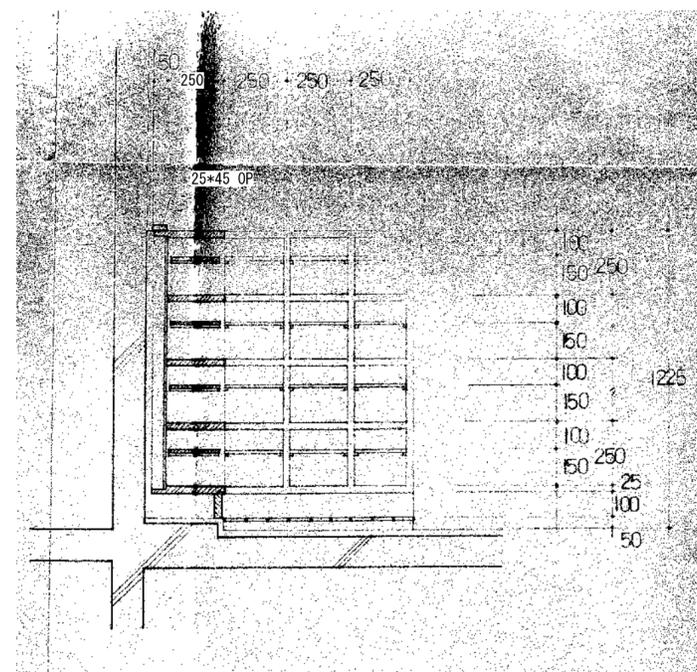


乳児室戸棚

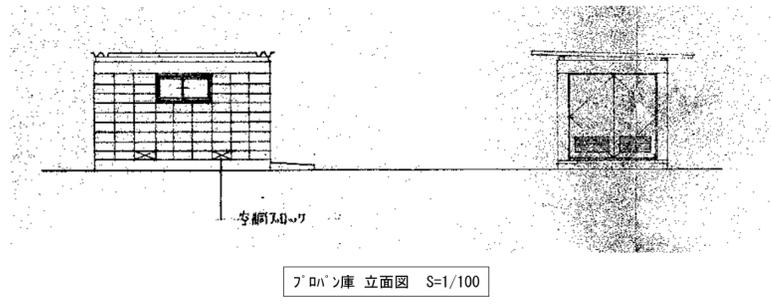


背板	桧合板 ² t4 下地45*25@450
扉	桧合板 ² ラワン ³ t35 下地ラワン板t5.5 (2ヶ所)
取手	戸当り: 20*15
五金物	スリッパ製 市販品
	仕切板の両側に2ヶ所取付
塗装	外部: 見立樹 ¹¹ OP 仕上
	内部は OS 仕上
補強	五金物等の取付場所は補強五金物等 ² を堅固に仕上げる。と。
引出	前板ラワン ¹⁵ 側板ラワン ⁹ 底板ラワン ¹⁵

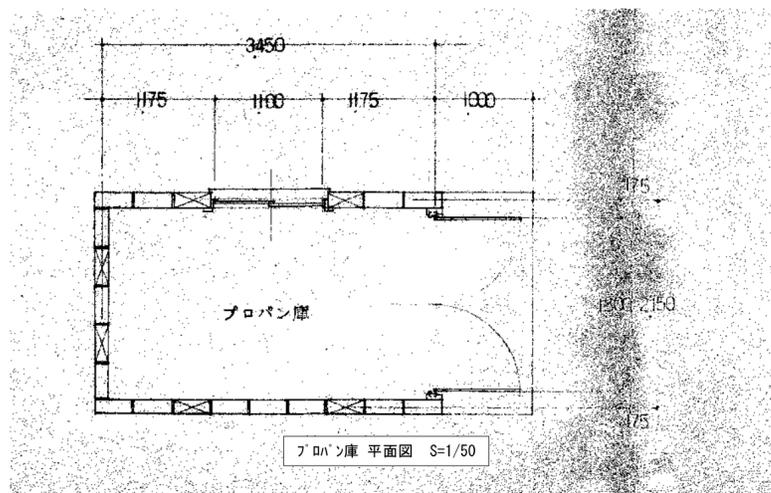
下足箱



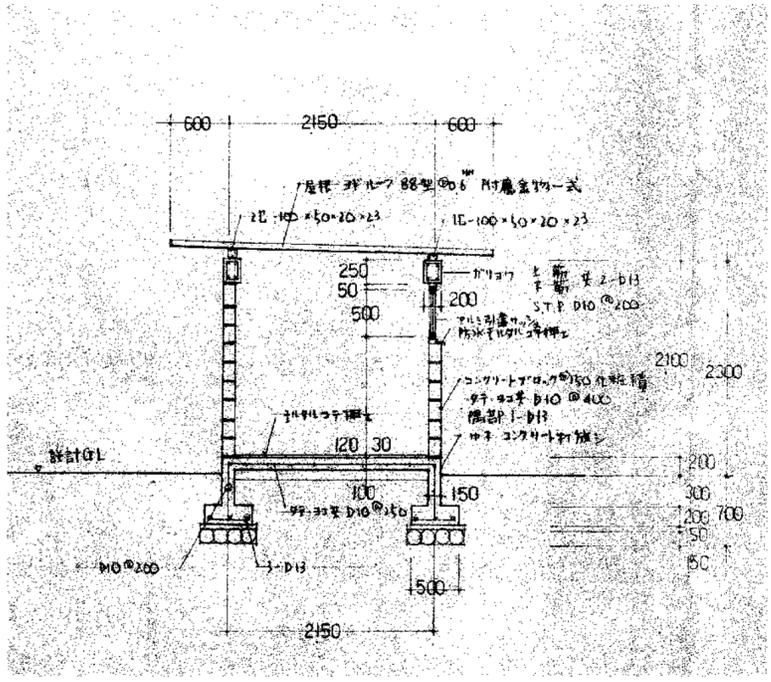
背板	耐水77合板t4 下地45*25@450
棚板	ラワン板t15
棚受	杉 15*15
スノコ	桧板 t15
根太	桧: 35*70@300 防腐剤塗りのこと
補強	棚受等の取付場所は補強五金物等 ² を堅固に仕上げる。と。
塗装	全 ² CL仕上



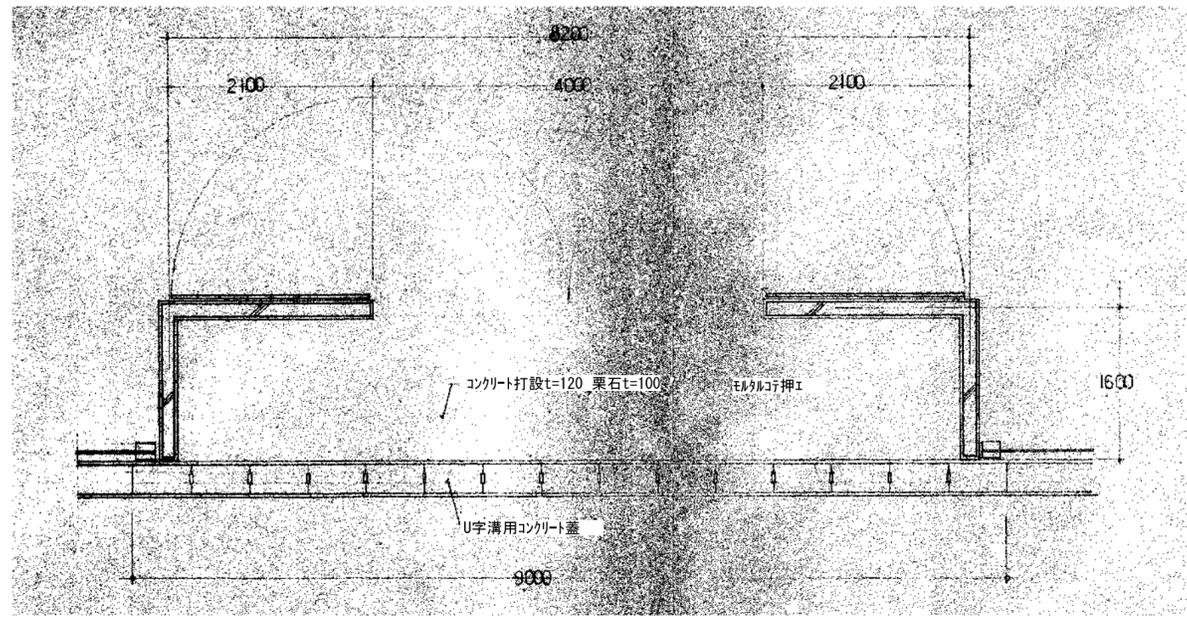
プロパン庫 立面図 S=1/100



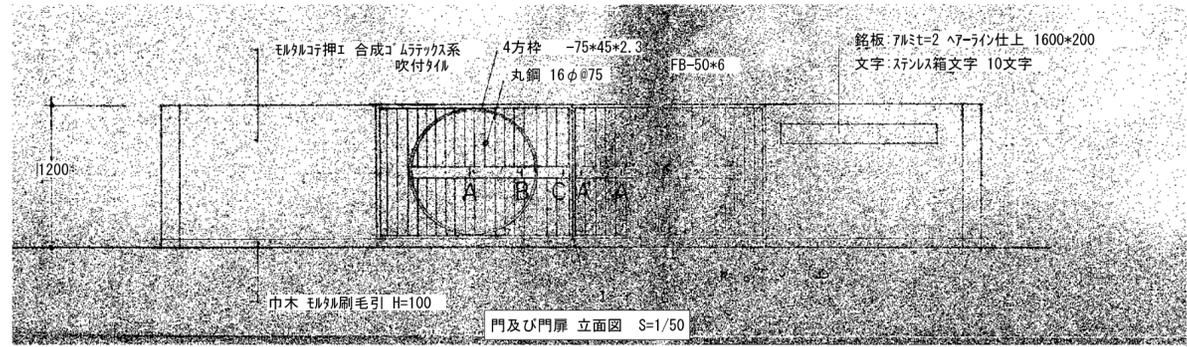
プロパン庫 平面図 S=1/50



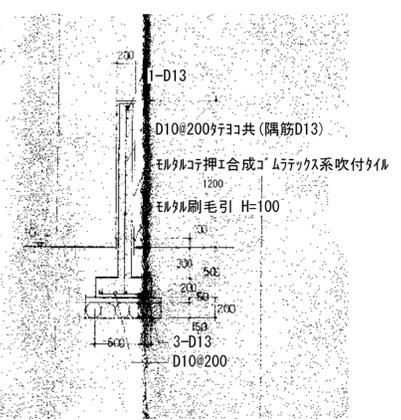
プロパン庫 断面図 S=1/50



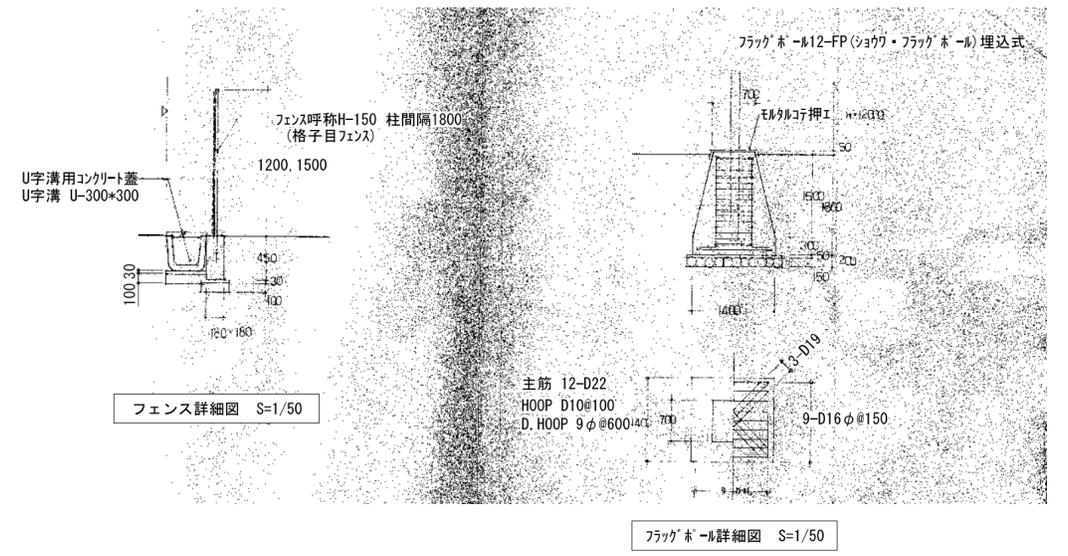
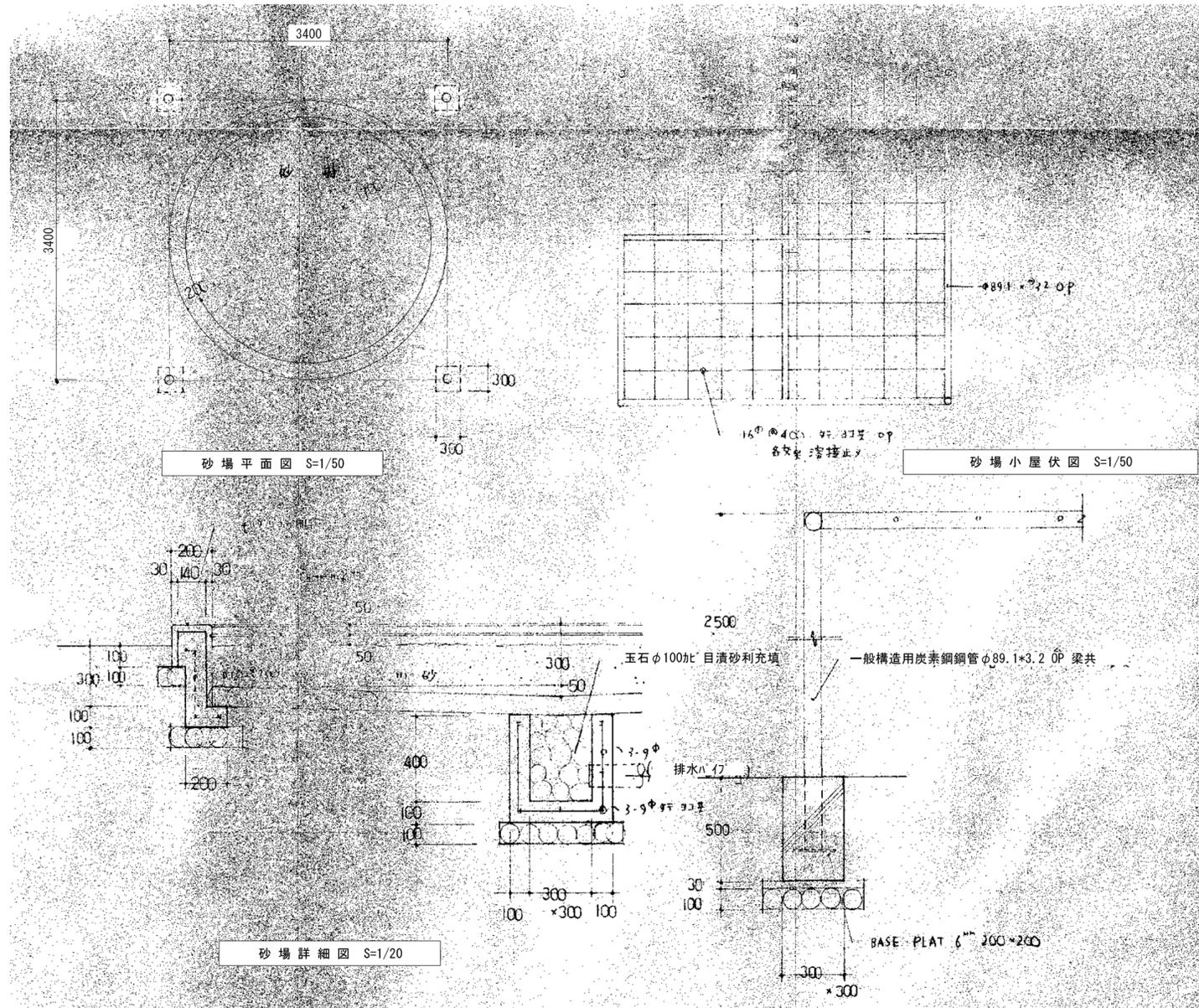
門及び門扉 平面図 S=1/50



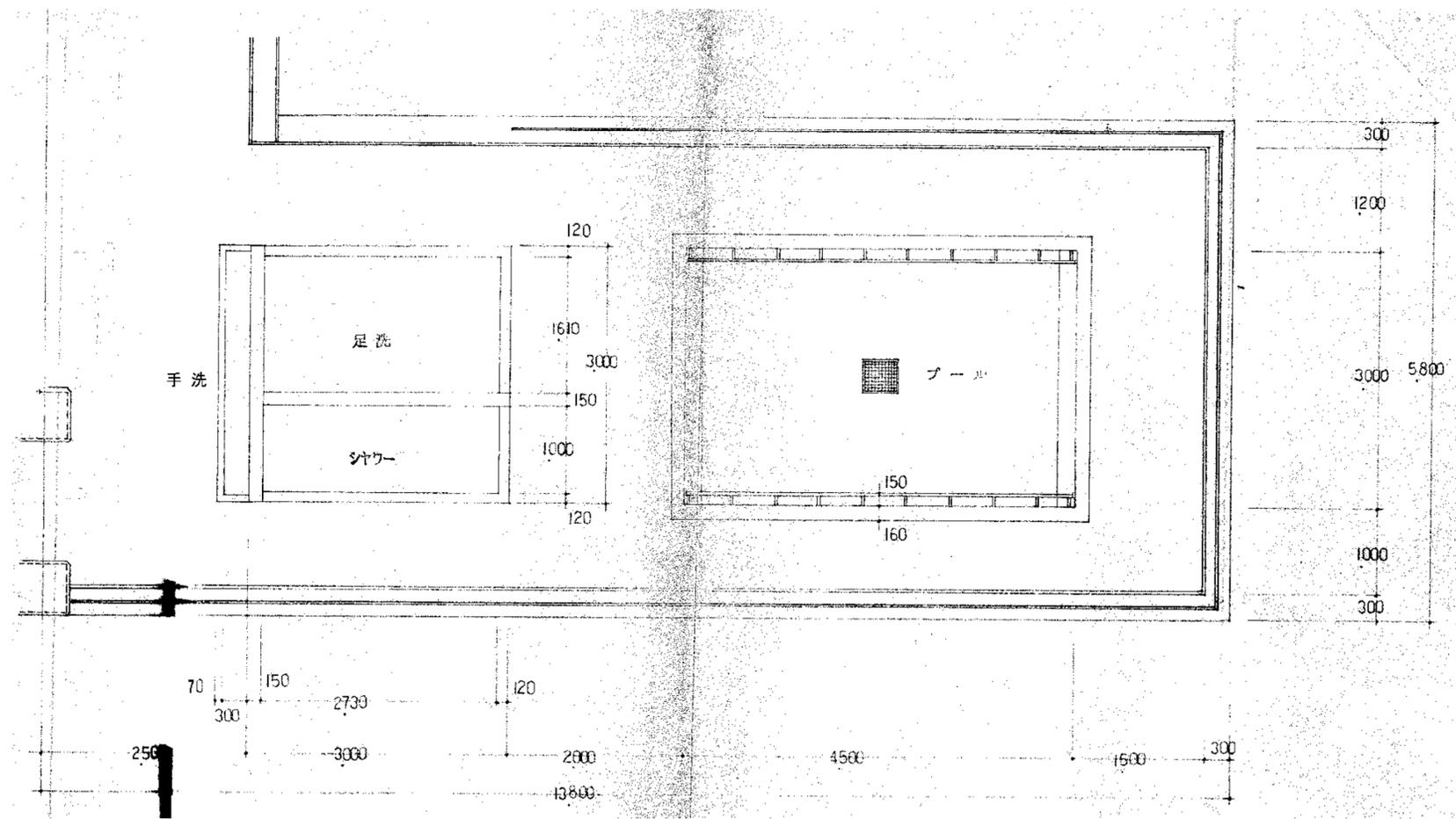
門及び門扉 立面図 S=1/50



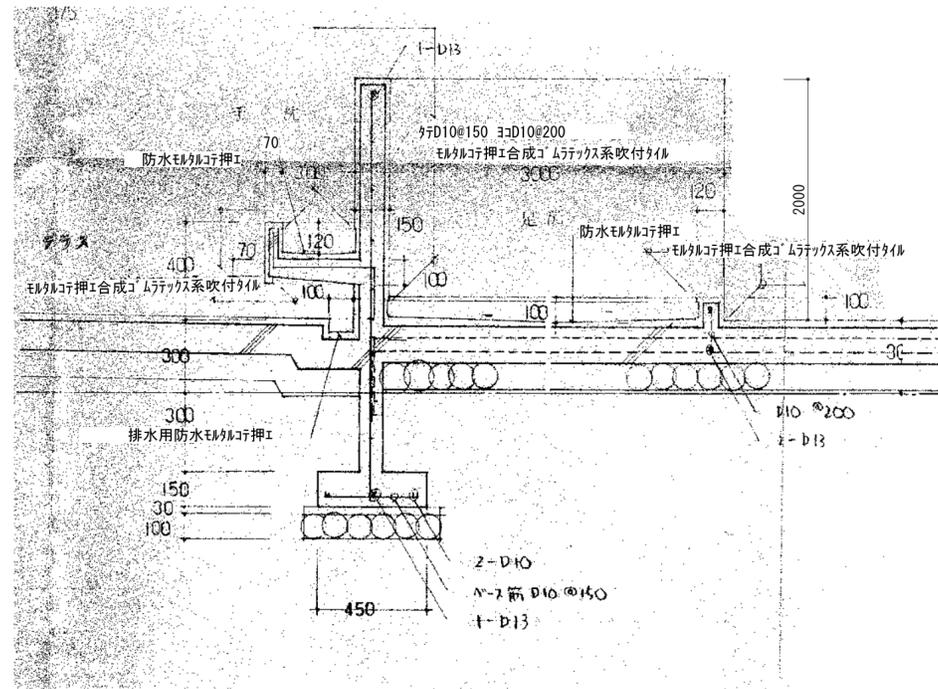
大屋戸保育所解体工事		
部分詳細図3	S=1/20, 50, 100 2024. 04	A-23
設計事務所 アトリエ73 一級建築士事務所登録第1-2401号 一級建築士登録第343700号 大久保 雅章 一級建築士登録第210660号 大久保 和英		



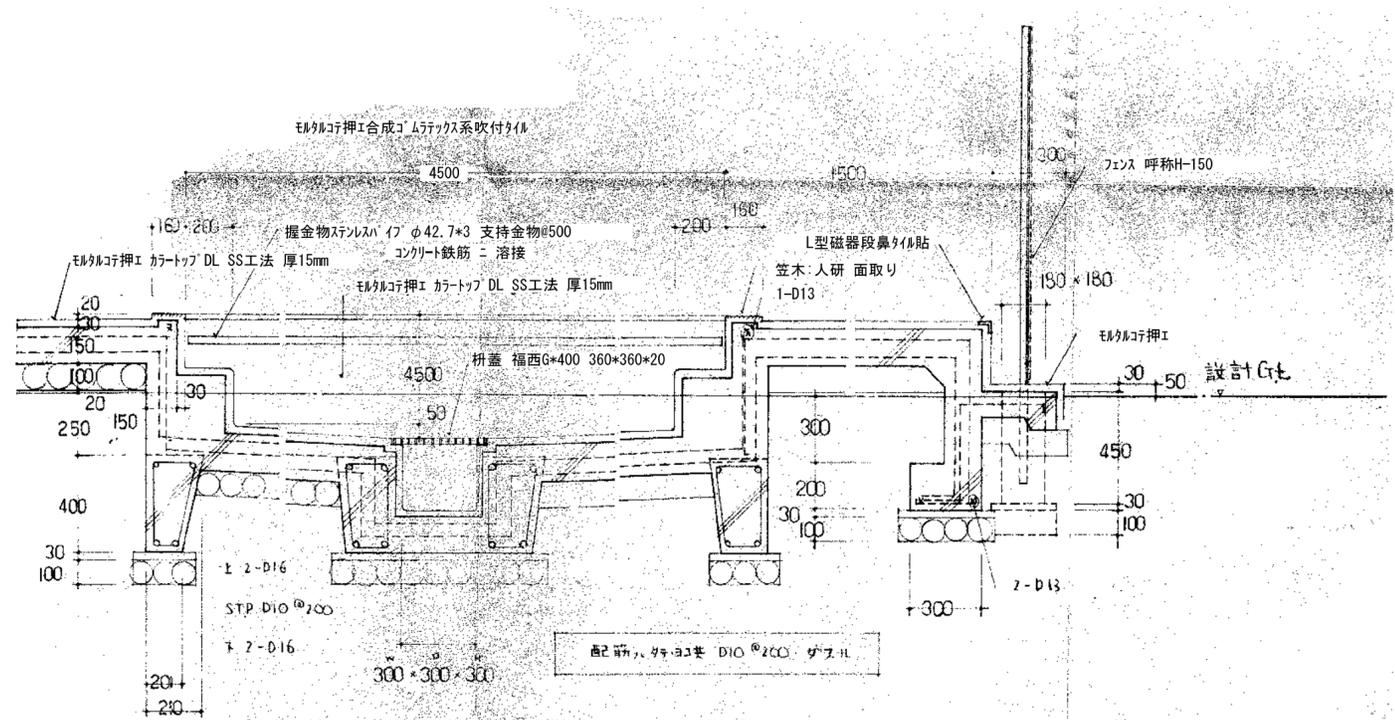
大屋戸保育所解体工事			
部分詳細図4	S=1/20, 50 2024. 04	A-24	
設計事務所 アトリエ73 一級建築士事務所登録第1-2401号 一級建築士登録第343700号 大久保 雅章 一級建築士登録第210660号 大久保 和英			



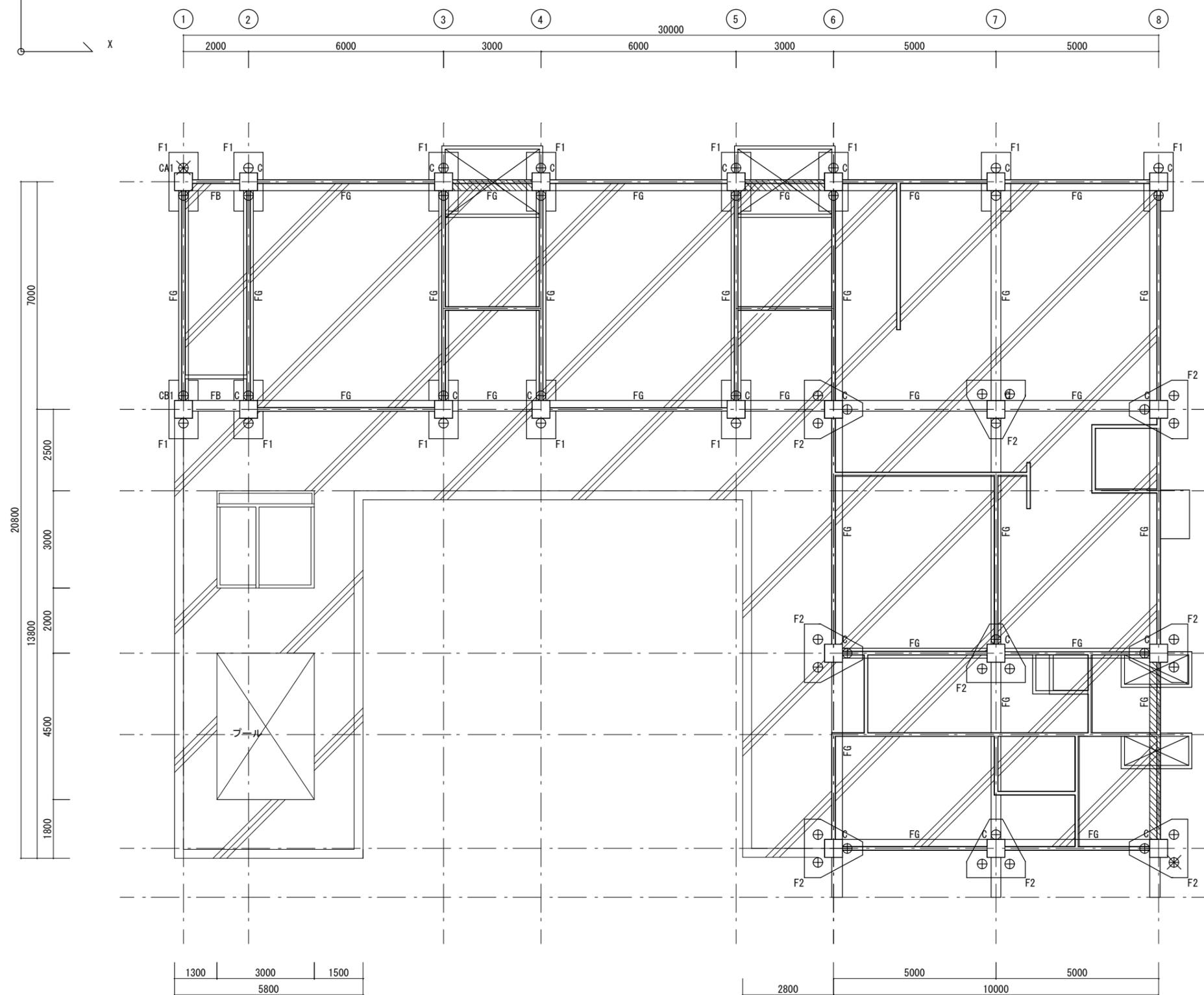
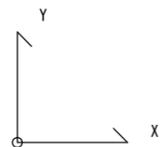
プール廻り平面図 S=1/50



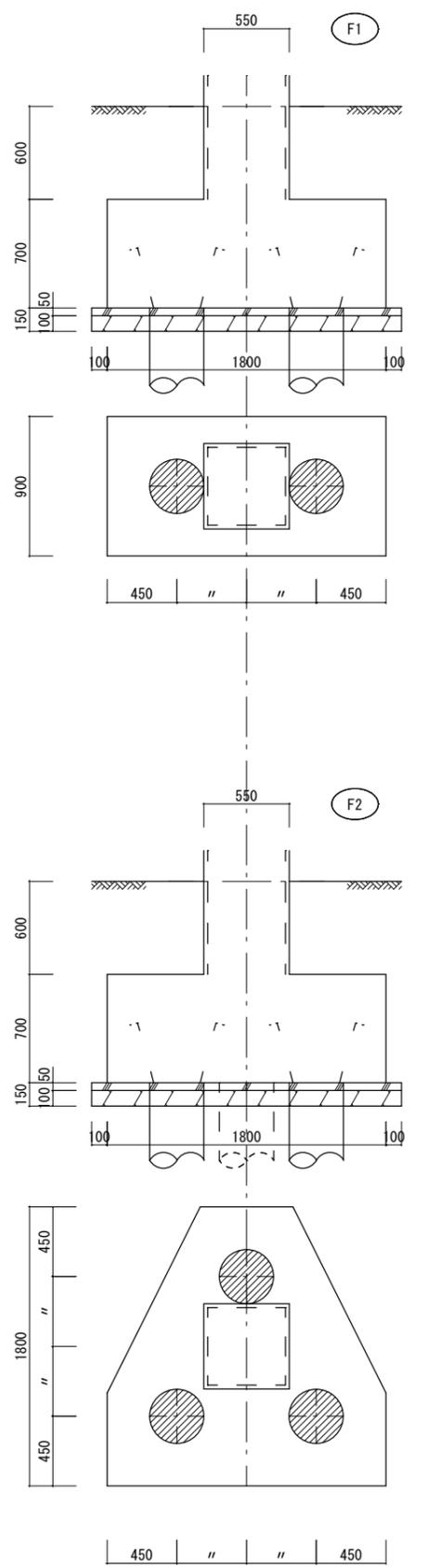
プール廻り断面図 S=1/20



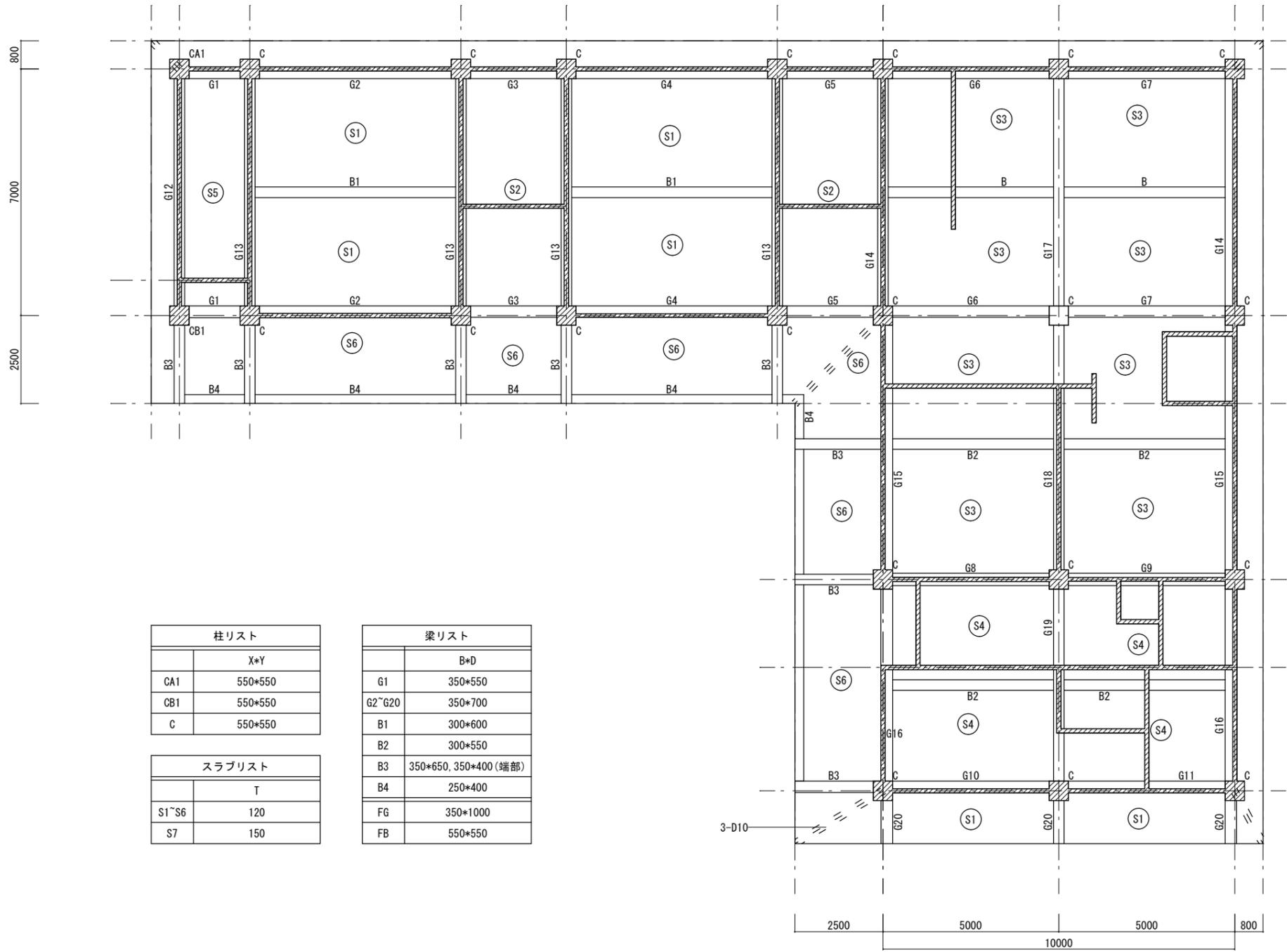
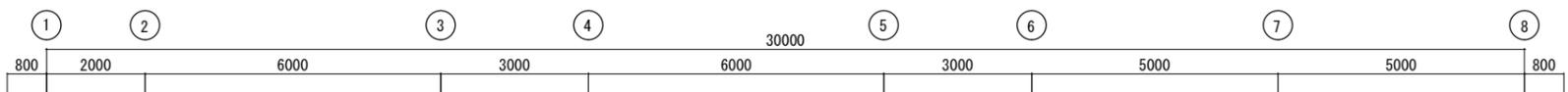
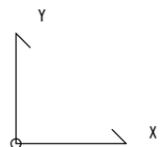
大屋戸保育所解体工事			
部分詳細図5	S=1/20, 50	2024.04	A-25
設計事務所 アトリエ73			
一級建築士事務所登録第1-2401号 一級建築士登録第34709号 大久保 雅章 一級建築士登録第210668号 大久保 和英			



基礎RC ^ハ 径φ350		
区分	杭長	本数
本杭	6000	51
試験杭	8000	2
計		53



- (特記事項)
- 1) 地中梁にて左記のごとくハッチング部分は、
梁天端GL-800とする(一般地中梁はGL-300)
 - 2) 図中規制コンクリート杭のうち は試験杭の位置を示す



柱リスト	
	X*Y
CA1	550*550
CB1	550*550
C	550*550

スラブリスト	
	T
S1~S6	120
S7	150

梁リスト	
	B*D
G1	350*550
G2~G20	350*700
B1	300*600
B2	300*550
B3	350*650, 350*400 (端部)
B4	250*400
FG	350*1000
FB	550*550



大屋戸保育所解体工事		
図名	S=1/100	頁数
梁伏図	2024.04	A-27
設計事務所 アトリエ73		
<small>一級建築士事務所登録第1-2481号 二級建築士登録第34370号 大久保 雅彦 <small>一級建築士事務所登録第210668号 大久保 和英</small></small>		

〈乳児室〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
棚	W	3230	980	430	1
棚	W	970	950	440	1
傘立て	S	920	920	300	1
ベンチ	W	850	800	1480	2
乳児ベッド	S	1350	980	430	1
棚	W	2000	980	430	1

〈調乳室〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
カーボックス	W	450	900	300	4
流し台	W	1500	800	550	1
ガス台	W	600	800	550	1
吊り戸棚	W	1200	800	360	1

〈乳児便所〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
洗濯機	R	家電リサイクル法対象(工事外)			1

〈ホール〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
棚	W	900	700	400	1
棚	W	1040	1040	450	1
下足箱	W	900	1000	310	1
掃除用具庫	W	600	1800	540	1

〈器具庫〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
流し台	W	900	700	400	1
温蔵庫(業務用)	S	0	0	0	1

〈事務室〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
長机	S	1800	700	450	4
事務机	S	1000	740	700	2
棚	S	880	880	400	2
棚	S	1100	900	330	1
カーボックス	W	900	450	300	8
棚	W	900	900	450	1
棚	W	900	900	300	1
ブラケット	R	家電リサイクル法対象(工事外)			1
冷蔵庫	R	家電リサイクル法対象(工事外)			1

〈給食室〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
消毒器	S	540	1860	530	1
2槽流し台	S	1800	800	600	1
2槽流し台	S	1500	800	600	1
洗い台	S	750	800	600	1
カウンター台	S	1500	800	750	2
配膳台	S	1000	720	670	1
移動台	S	600	600	600	1
調理台	S	900	800	600	1
冷蔵庫	R	家電リサイクル法対象(工事外)			1

〈廊下〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
冷蔵庫(業務用)	S	0	0	0	1
ロッカー	S	900	1800	520	1
黒板	W	1800	1200	30	1
棚	W	600	1800	540	1
棚	S	1800	900	400	1
画用紙棚	W	600	600	400	2
封書棚	W	400	520	200	1
カーボックス	W	450	900	370	3
棚	W	440	1800	290	1
棚	W	590	1800	290	1
棚	W	870	1800	290	1

〈遊戯室〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
カーボックス	W	450	900	370	1
長机	S	1800	700	450	3
幼児用机	S	900	500	450	30
棚	W	1720	970	450	3
タイル掛	S	930	880	430	1
スチールカート	S	900	850	390	1
ブラケット	W	620	790	360	1
木箱	W	630	570	430	1

〈休憩室〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
ロッカー	S	900	1800	520	1

〈昇降口〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
スノコ	W	1500	50	500	3

〈保育室〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
カーボックス	W	450	900	300	9
幼児椅子	S	300	300	480	25
棚	W	900	600	300	8
棚	S	1800	900	380	1
タイル掛	S	930	880	430	1
幼児用机	S	900	500	450	10
棚	W	590	1800	360	1
事務椅子	S	400	700	450	3
移動掲示板	S	650	1200	370	2
こたつ机	W	450	360	450	1
カーボックス	W	450	900	370	2
本棚	W	900	900	360	1
平均台	W	2500	350	390	1
屋内用鉄棒	S	1000	1100	450	1
ロッカー棚	W	1000	1050	450	1
ロッカー棚	S	1800	900	380	1
ラスタ木枠	W	900	900	36600	5

〈倉庫〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
スチールラック	S	900	1800	450	1
棚	W	1820	1540	400	2

〈外部〉

	素材	幅	高さ	奥行	数量
可動ステージ台	W	1800	180	1000	1
下足箱	W	1380	1000	290	1
サッカーゴール	S	2000	1200	1000	2
ベンチ	W	1900	600	340	1
ラスタ木枠	W	1800	600	35	2
タイル	G	W200~250・φ600~820			

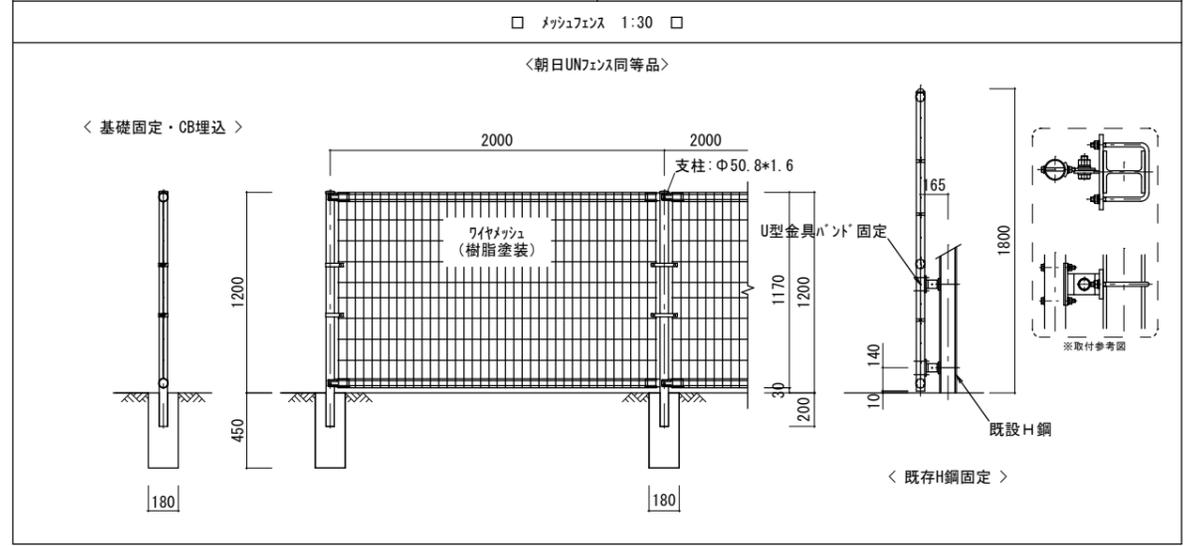
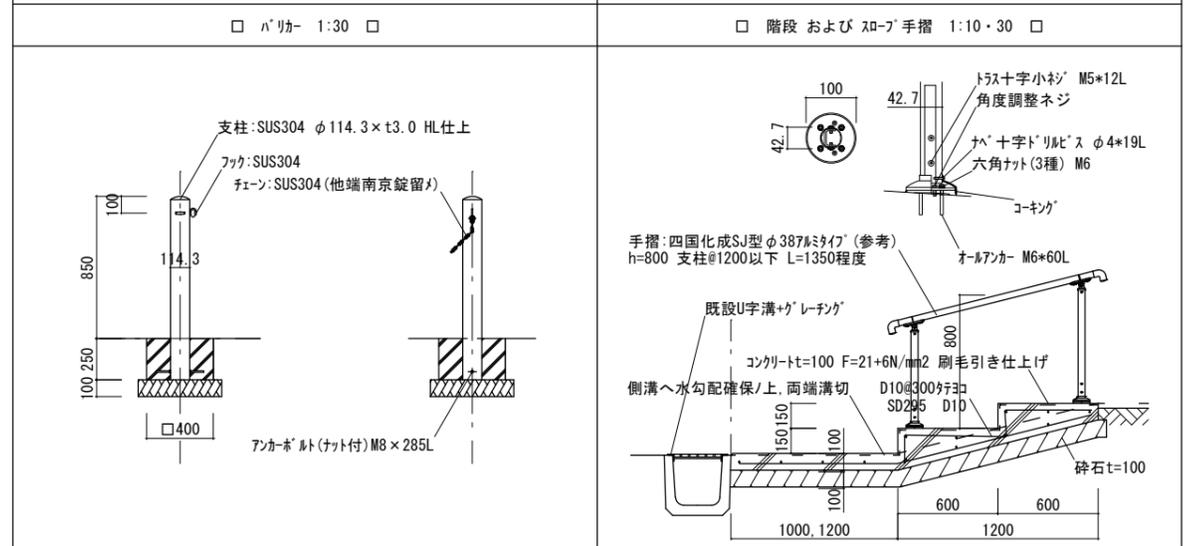
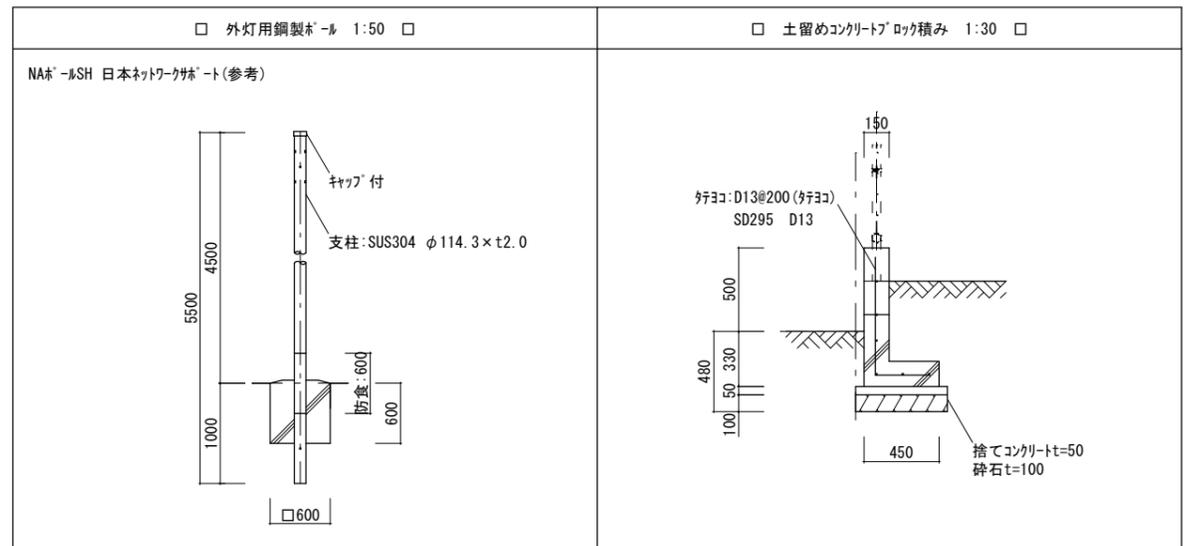
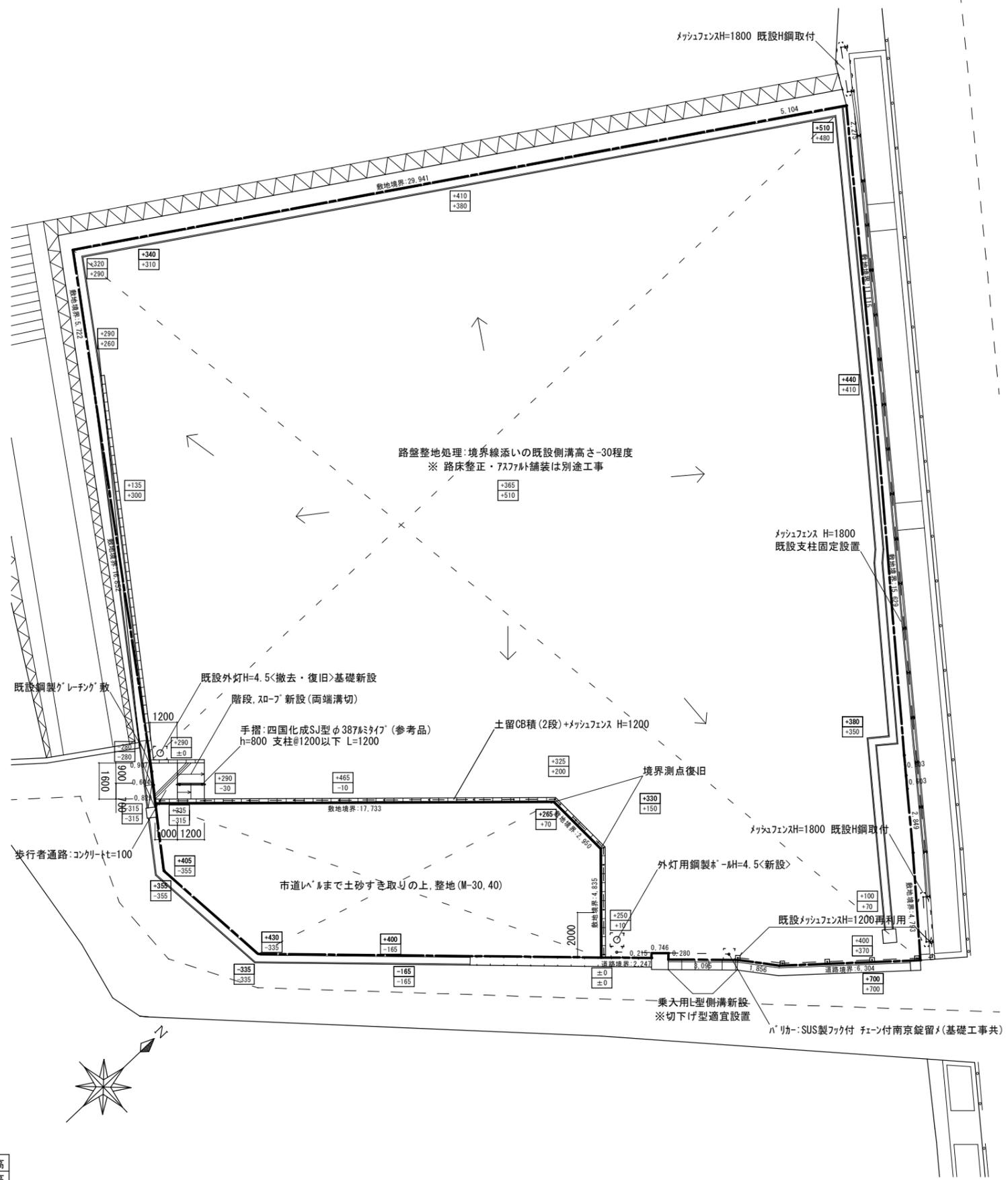
〈その他雑品:玩具・幼児用器具・紙類・食器・小型家電等〉

	数量
4tトラック積み程度	1

〈素材凡例〉

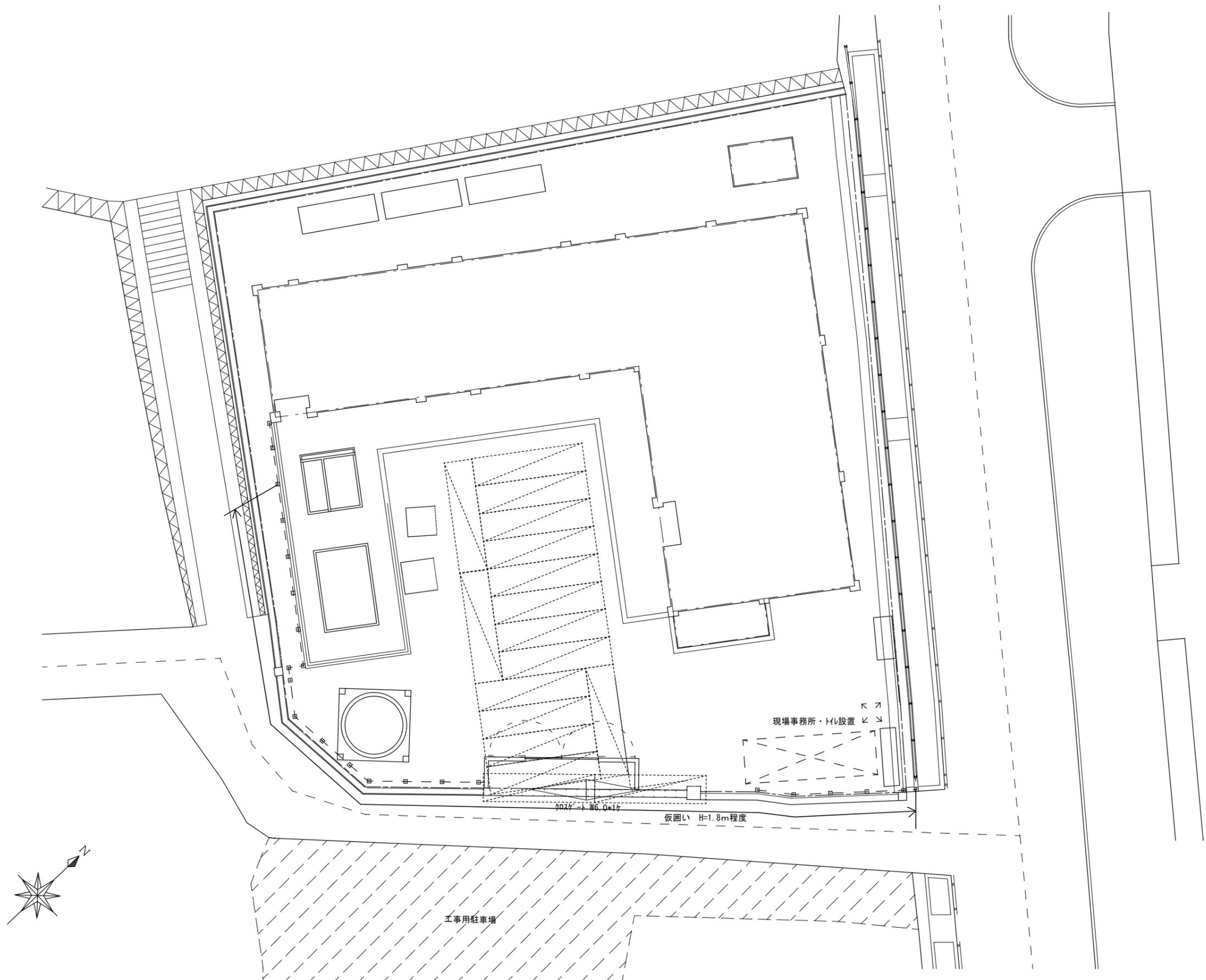
R	家電リサイクル法対象物
W	木質系
S	金属系
G	ゴム系

				大屋戸保育所解体工事	
				家具類撤去リスト	S=non
				2024.04	A-28
				設計事務所 アトリエ73	
				一級建築士事務所登録第1-2491号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅彦 一級建築士登録第210968号 大久保 和英	



現況高
計画高

整地は、存置指定のものを除いた既設建物を含む構造物や埋設物撤去の上で行うものとする。



※ 仮囲い等の仮設は、監督員と協議の上決定する事。

- 指定仮設工事
交通誘導員 (60人程度)
加戸数 - 16.0m²×1ヶ

【S】: 鉄板敷き t=22*1524*6069 (157m²)



※ 指定仮設は図示以上とすること。
※ 工事中仮囲いとして既設フェンスを使用するため、撤去箇所・時期については監督員の指示による。

大屋戸保育所解体工事		
共通仮設図	S=1/150 2024.04	A-30
設計事務所 アトリエ73 一級建築士事務所登録第1-2481号 一級建築士登録第343708号 大久保 龍章 一級建築士登録第210668号 大久保 和英		